

第 3 章. 市民アンケート調査結果

第3章 市民アンケート調査結果

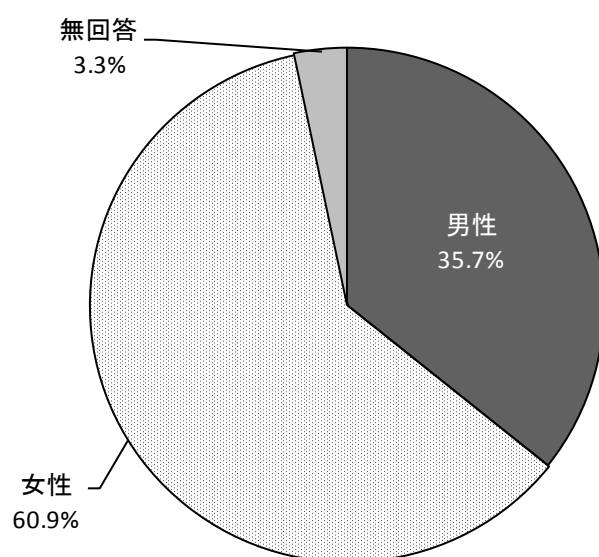
3-1. 回答者の属性について

問 1. あなたの性別について、お聞かせください。（○印は 1 つだけ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

回答者を男女別について見ると、「男性」が 35.7%、「女性」が 60.9%となっています。

■男女別（単純回答） n 数=635



問 2. あなたの年代をお聞かせください。(○印は 1 つだけ)

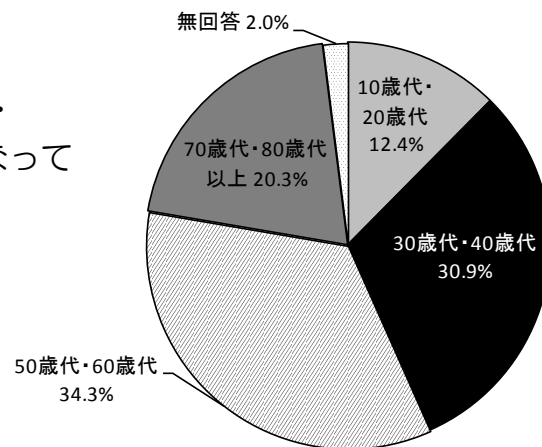
1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代
5. 50 歳代 6. 60 歳代 7. 70 歳代 8. 80 歳以上

(注) 世代階層をわかりやすくするために年代を以下の4区分に集約しました。

1. 10 歳代・20 歳代 2. 30 歳代・40 歳代
3. 50 歳代・60 歳代 4. 70 歳代・80 歳代

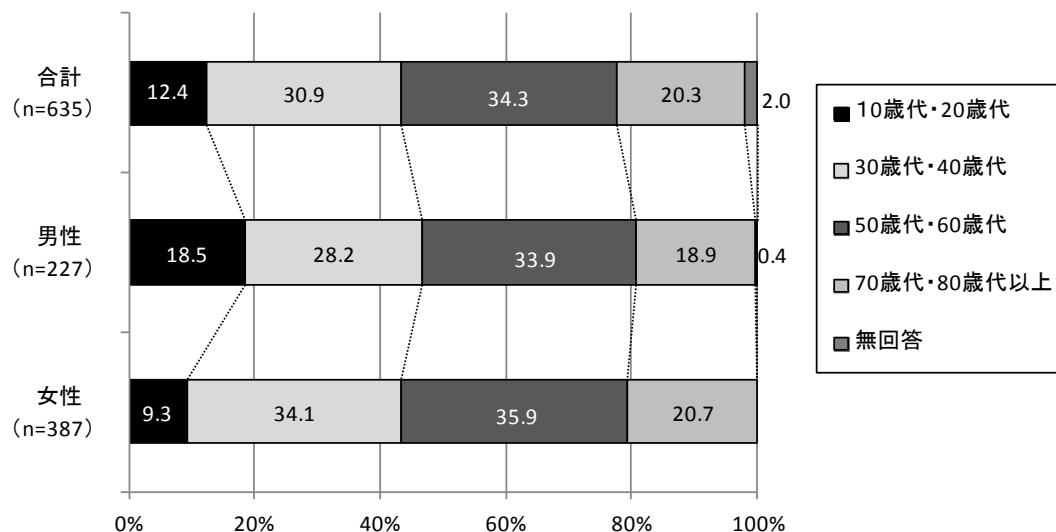
回答者の年代について見ると、
「50 歳代・60 歳代」が 34.3%
と最も高く、次いで「30 歳代・
40 歳代」が 30.9%、「70 歳代・
80 歳代以上」が 20.3%の順となっ
ています。

■年代（4区分）（単純回答） n 数=635



これを男女別に見ると、「男性」「女性」とも「50 歳代・60 歳代」が最も高くなっています。

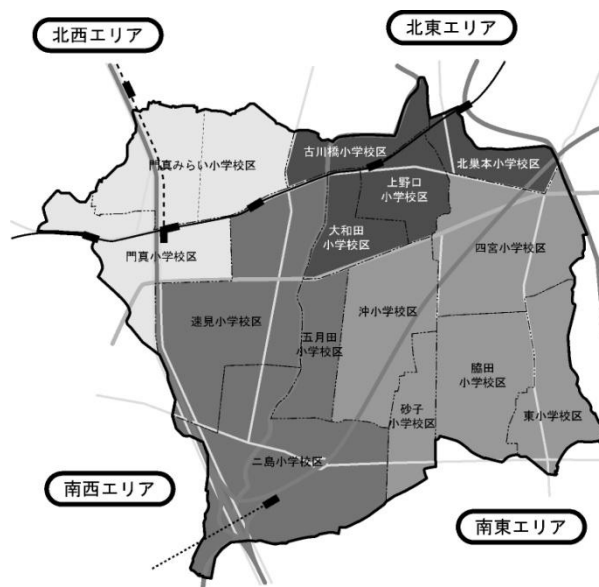
■【男女別】年代（単純回答）



問 3. あなたのお住まいの校区名をお聞かせください。(○印は 1 つだけ)

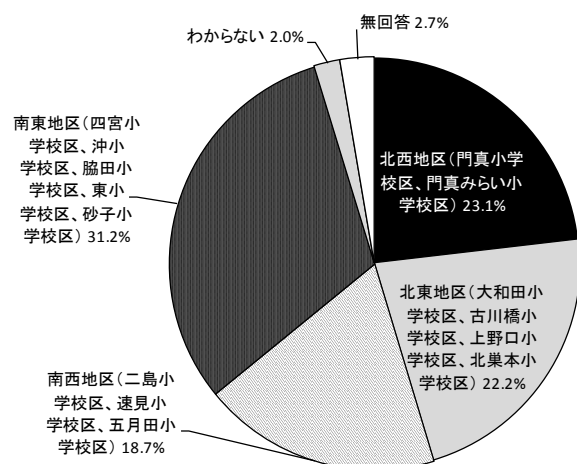
- | | | |
|------------------------------------|-------------|-----------|
| 1. 門真小学校区 | 2. 大和田小学校区 | 3. 二島小学校区 |
| 4. 四宮小学校区 | 5. 古川橋小学校区 | 6. 沖小学校区 |
| 7. 上野口小学校区 | 8. 速見小学校区 | 9. 脇田小学校区 |
| 10. 北巢本小学校区 | 11. 五月田小学校区 | 12. 東小学校区 |
| 13. 砂子小学校区 | | |
| 14. 門真みらい小学校区(旧浜町中央小学校区、または旧北小学校区) | | |
| 15. わからない | | |

(注) 校区については、地域特性をわかりやすくするため、以下の4エリアに集約しました。



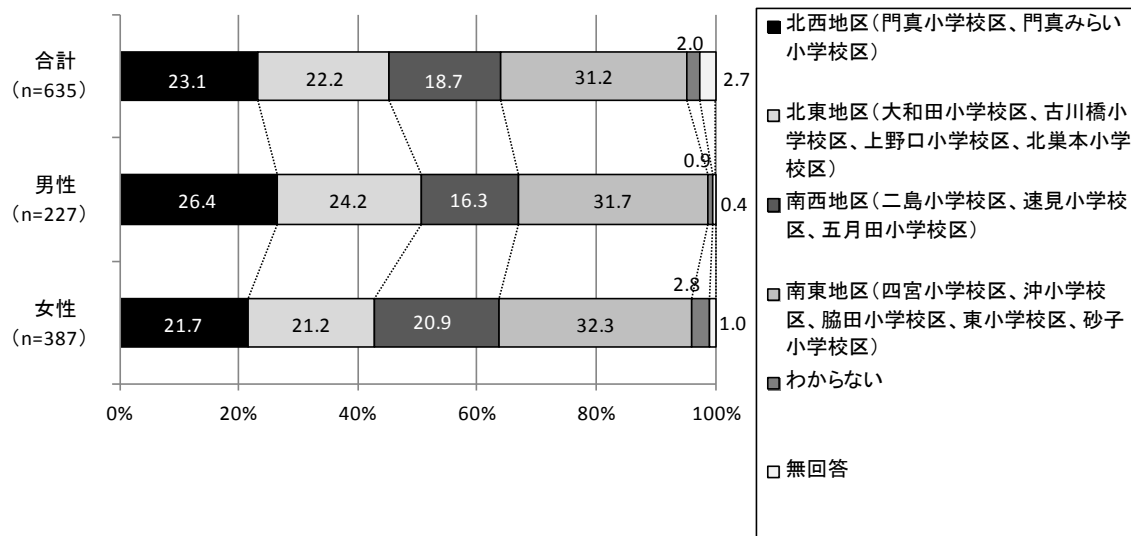
回答者の居住地について見ると、「南東地区」が31.2%で最も高くなっていますが、ほかの地区も20%前後で、ほぼ均等に分布しています。

■居住区(単純回答) n数=635



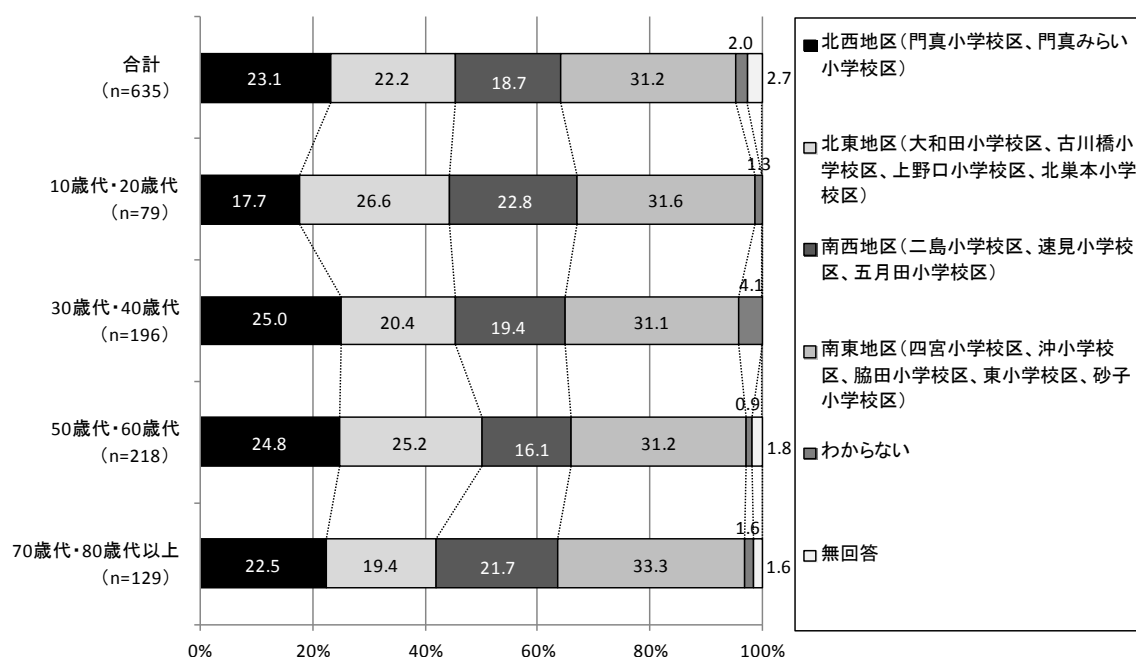
これを男女別に見ると、全体とほぼ同様の傾向となっています。

■【男女別】居住地区（単純回答）



これを年代別に見ると、全体とほぼ同様の傾向となっています。

■【年代別】居住地区（単純回答）

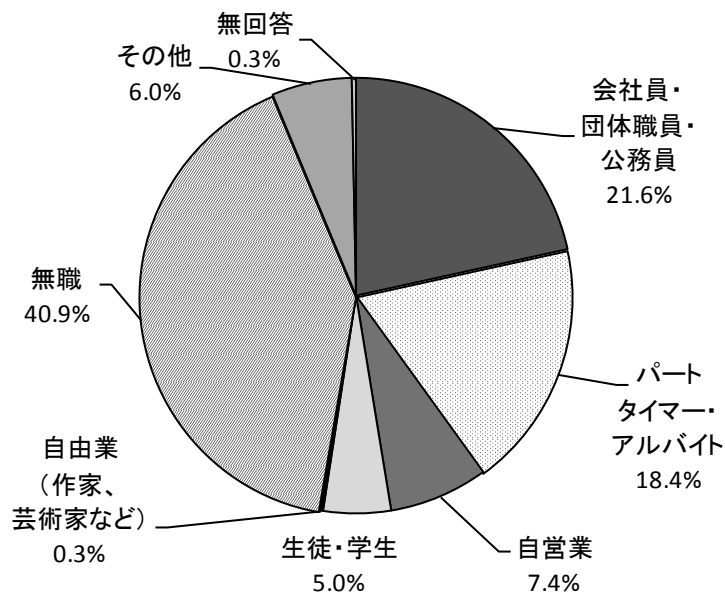


問 4. あなたの現在の職業をお聞かせください。（○印は 1 つだけ）

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1. 会社員・団体職員・公務員 | |
| 2. パートタイマー・アルバイト（学生バイト除く） | |
| 3. 自営業 | 4. 生徒・学生 |
| 5. 自由業（作家、芸術家など） | 6. 無職 |
| 7. その他（ | ） |

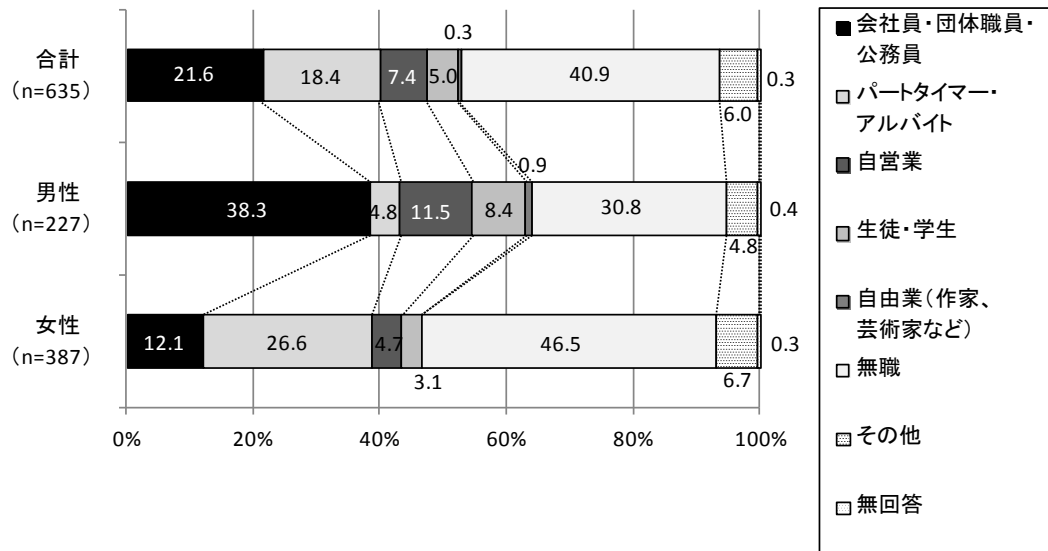
回答者の職業について見ると、「無職」が40.9%と最も高く、次いで「会社員・団体職員・公務員」が21.6%、「パートタイマー・アルバイト」が18.4%の順となっています。

■職業（単純回答） n数=635



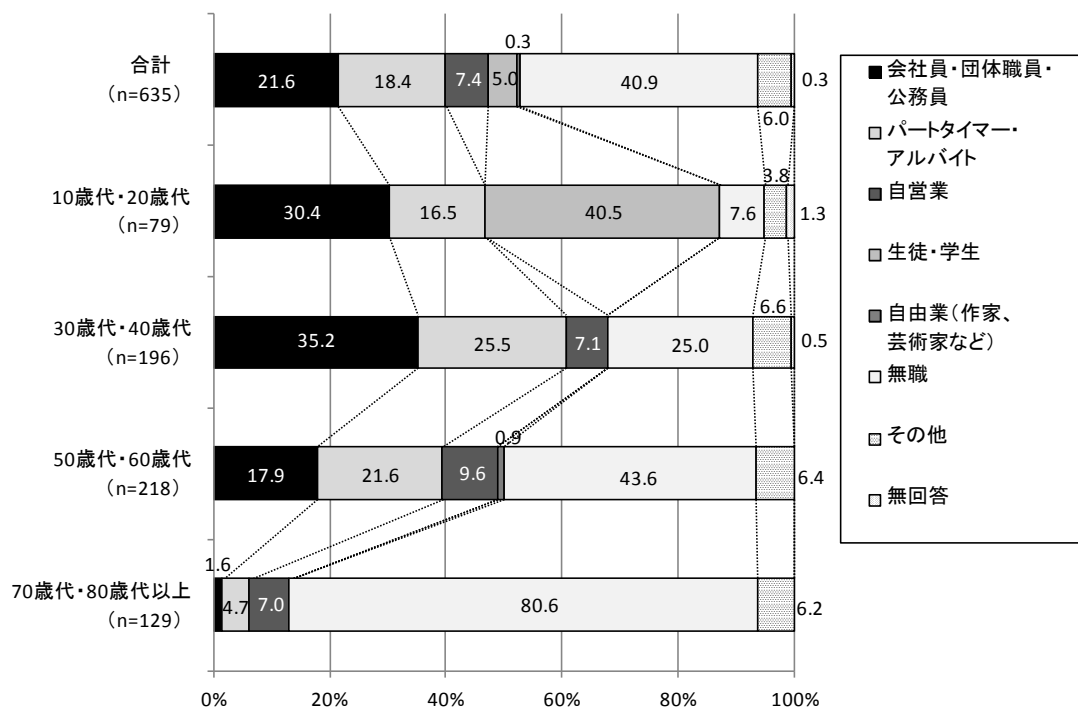
これを男女別に見ると、『男性』では「会社員・団体職員・公務員」(38.3%)が、『女性』では「無職」(45.6%)がそれぞれ最も高くなっています。

■【男女別】職業（単純回答）



これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』では、「生徒・学生」(40.5%)が、『30歳・40歳代』では「会社員・団体職員・公務員」(35.2%)が、『50歳代・60歳以上』では「無職」(43.6%)がそれぞれ最も高くなっています。

■【年代別】職業（単純回答）

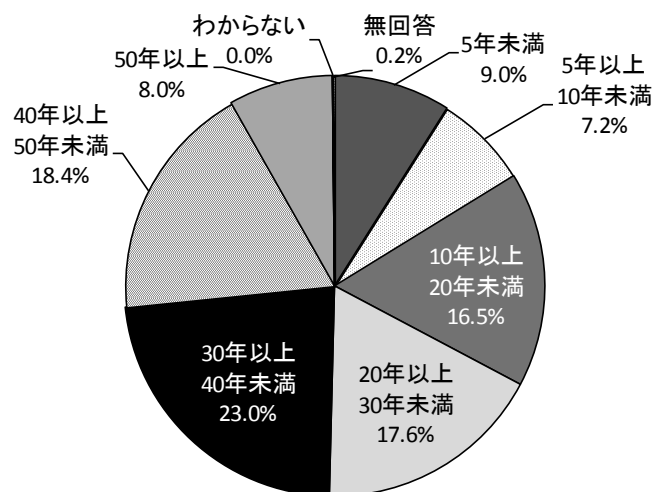


問 5. あなたは門真市に住み始めてから何年になりますか？(○印は 1 つだけ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 5 年未満 | 2. 5 年以上 10 年未満 |
| 3. 10 年以上 20 年未満 | 4. 20 年以上 30 年未満 |
| 5. 30 年以上 40 年未満 | 6. 40 年以上 50 年未満 |
| 7. 50 年以上 | 8. わからない |

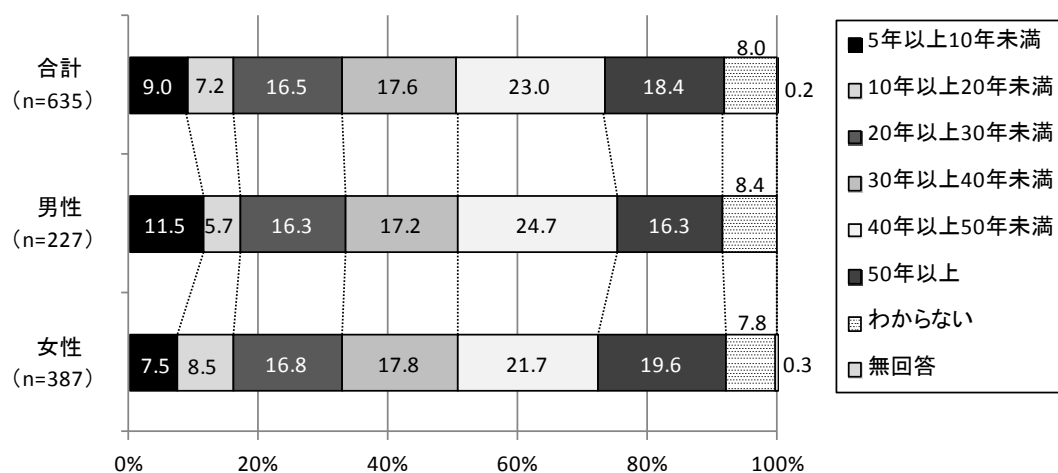
回答者の門真市での居住年数について見ると、「30 年以上 40 年未満」が 23.0%と最も高く、次いで「40 年以上 50 年未満」が 18.4%、「20 年以上 30 年未満」が 17.6%の順となっています。

■居住年数（単純回答） n 数=635



これを男女別に見ると、全体とほぼ同様の傾向となっています。

■【男女別】居住年数（単純回答）



3-2. あなたの生涯学習活動について

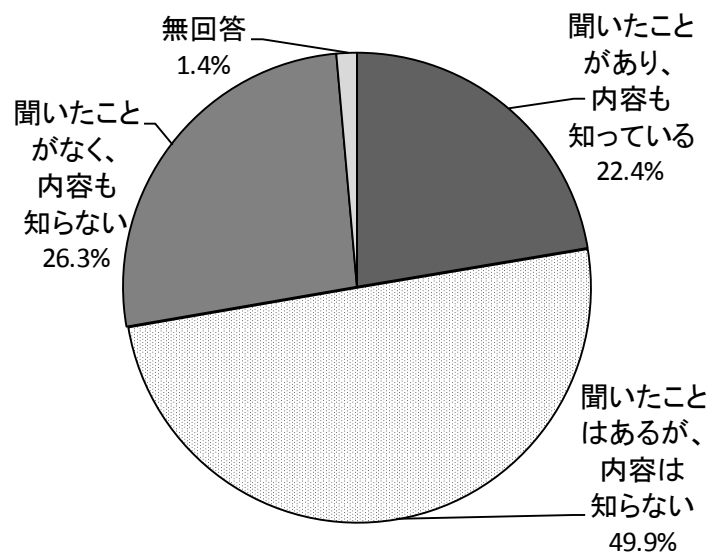
問 6. あなたはこれまでに生涯学習という言葉聞いたことがありますか？
(○印は 1 つだけ)

1. 聞いたことがあり、内容も知っている
2. 聞いたことはあるが、内容は知らない
3. 聞いたことがなく、内容も知らない

生涯学習という言葉の内容を知らない人は約 8 割

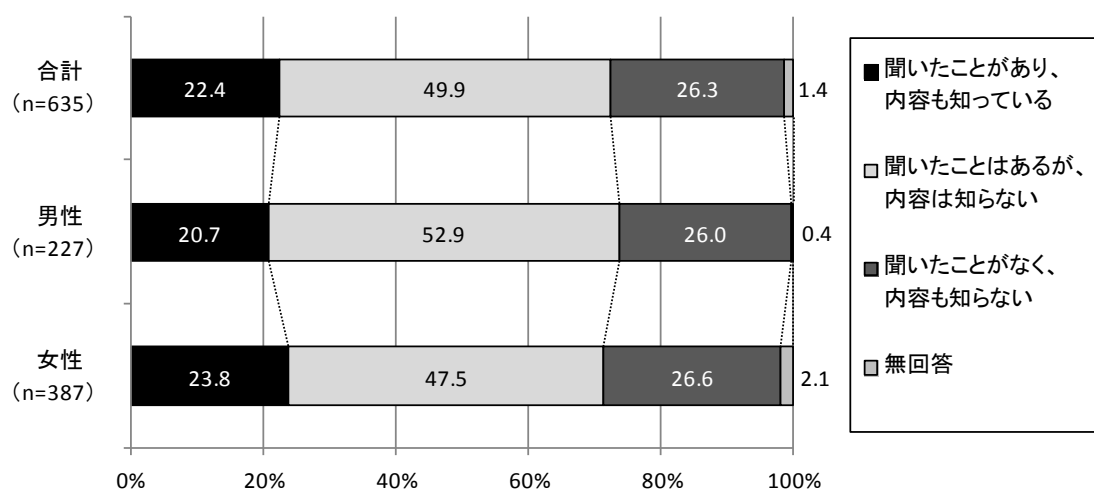
生涯学習について聞いたことがあるかについて見ると、「聞いたことはあるが、内容は知らない」が 49.9%と最も高く、次いで「聞いたことがなく、内容も知らない」が 26.3%、「聞いたことがあり、内容も知っている」が 22.4%の順となっています。

■生涯学習という言葉・内容の認知（単純回答） n 数=635



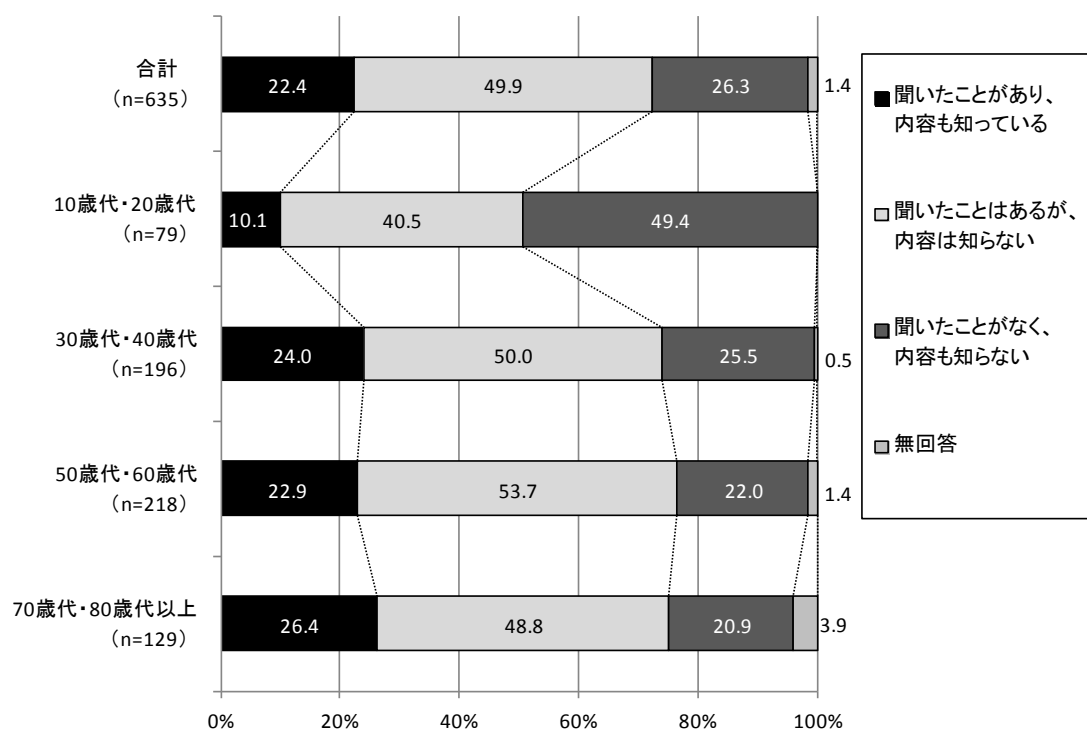
これを男女別に見ると、全体とほぼ同様の傾向となっています。

■【男女別】生涯学習という言葉・内容の認知（単純回答）



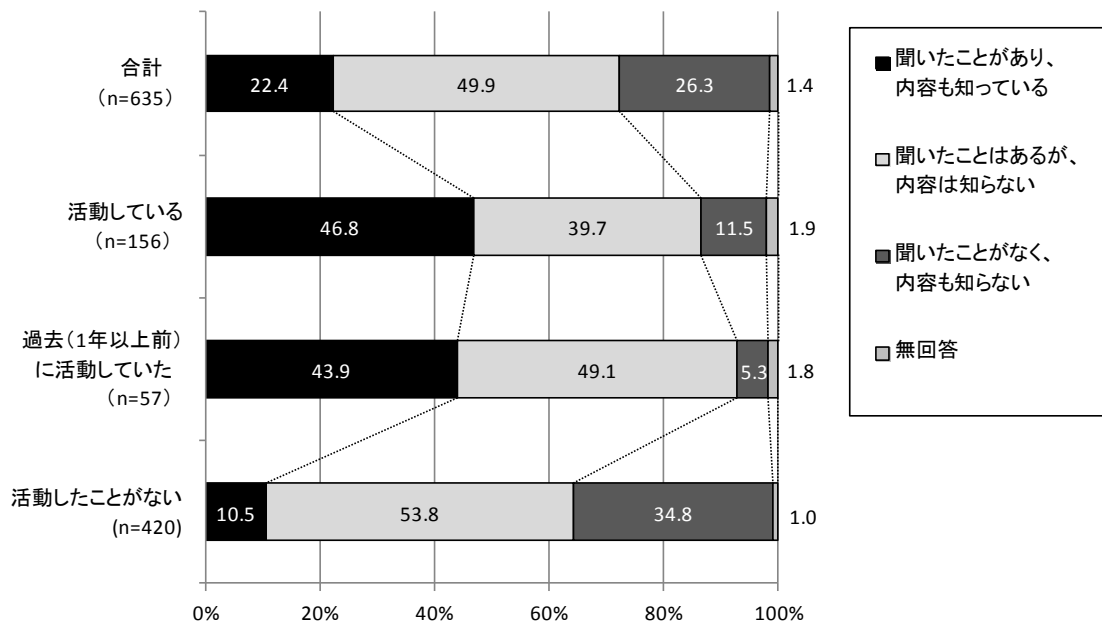
これを年代別に見ると、『30歳以上』では、ほぼ全体と同様の傾向となっていますが、『10歳・20歳代』で「聞いたことがなく内容も知らない」(49.4%)が、飛び抜けて高くなっています。

■【年代別】生涯学習という言葉・内容の認知（単純回答）



生涯学習活動の有無別に見ると、活動している人ほど認知度は高くなっています。

■【生涯学習活動の有無別】生涯学習という言葉・内容の認知（単純回答）



問 7. あなたは生涯学習についてどのようなイメージがありますか？
(○印はいくつでも)

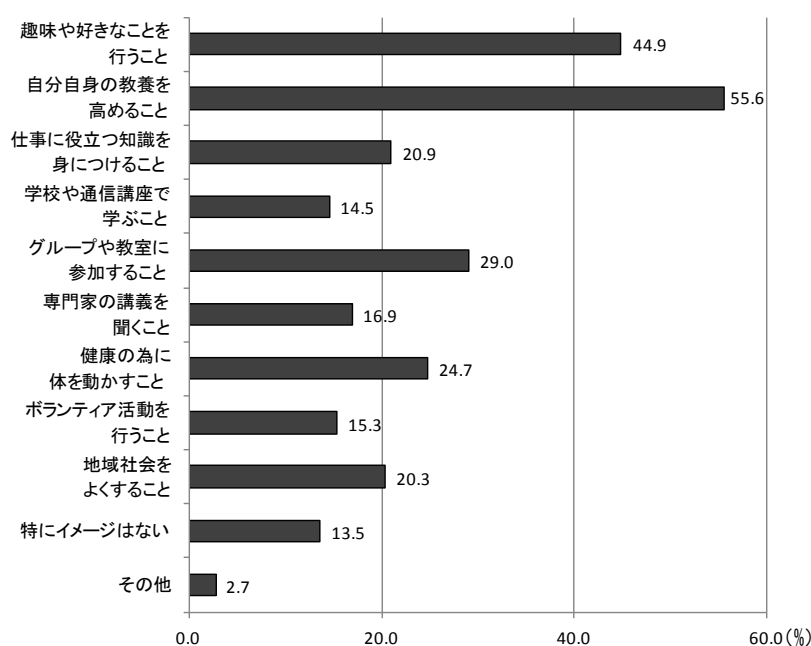
- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 趣味や好きなことを行うこと | 2. 自分自身の教養を高めること |
| 3. 仕事に役立つ知識を身につけること | 4. 学校や通信講座で学ぶこと |
| 5. グループや教室に参加すること | 6. 専門家の講義を聞くこと |
| 7. 健康のために体を動かすこと | 8. ボランティア活動を行うこと |
| 9. 地域社会を良くすること | 10. 特にイメージはない |
| 11. その他（具体的に→ | ） |

生涯学習のイメージは、「自分自身の教養を高めること」、
「趣味や好きなことを行うこと」など自身についてのことが多数

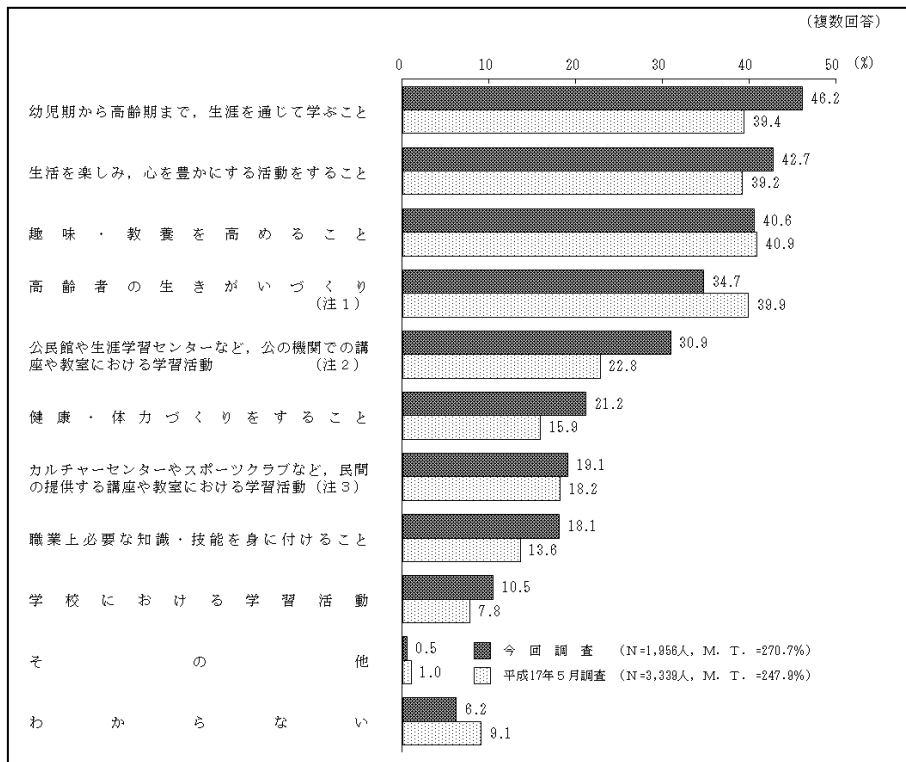
生涯学習のイメージについて見ると、「自分自身の教養を高めること」が55.6%と最も高く、次いで「趣味や好きなことを行うこと」が44.9%、「グループや教室に参加すること」が29.0%の順となっています。

内閣府調査結果（P30. 参考1「『生涯学習』という言葉のイメージ」参照）では、「生涯を楽しみ、心を豊かにすること」（42.7%）、「趣味・教養を高めること」（40.6%）が上位を占めており、本調査と同様な傾向となっています。（次頁の参考参照）

■生涯学習についてのイメージ（複数回答） n数=635



(参考 1)「生涯学習」という言葉のイメージ

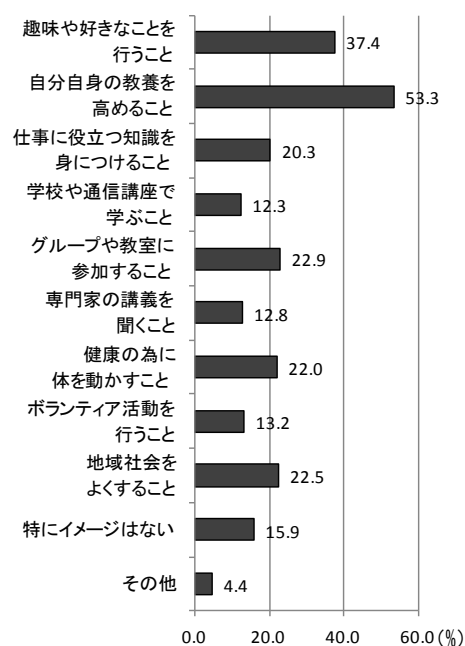


出典：内閣府「生涯学習に関する世論調査」(平成 24 年 7 月) より

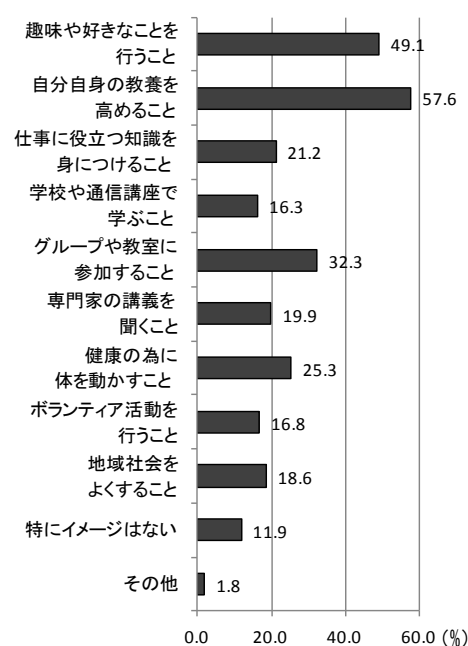
これを男女別に見ると、全体とほぼ同様の傾向となっています。

■【男女別】生涯学習についてのイメージ (複数回答)

〈男性〉 n数=227



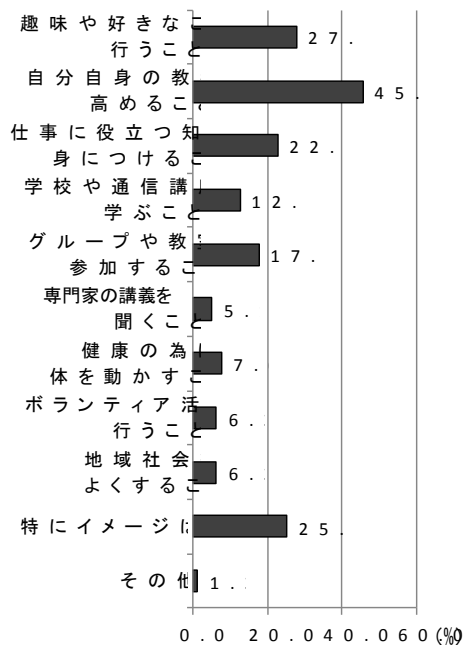
〈女性〉 n数=387



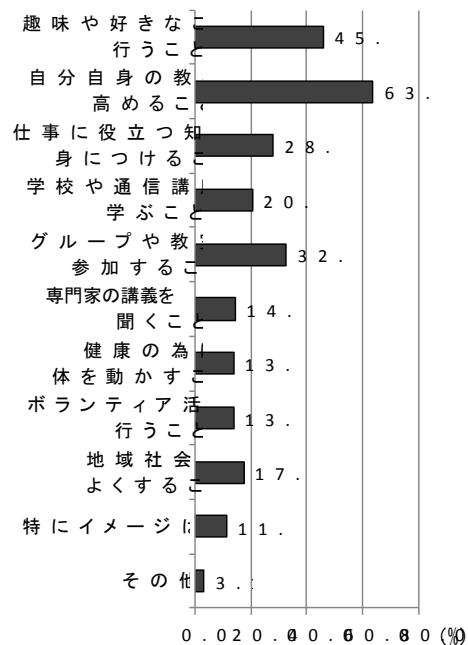
これを年代別に見ると、いずれの年代も全体と同様に「自分自身の教養を高めること」が最も高く「趣味や好きなことを行うこと」が続いていますが、『30 歳代・40 歳代』および『50 歳代・60 歳代』で「グループや教室に参加すること」が、『70 歳代・80 歳代以上』で「健康のために体を動かすこと」(44.2%)が続いていることが特徴となっています。

■【年代別】生涯学習についてのイメージ（複数回答）

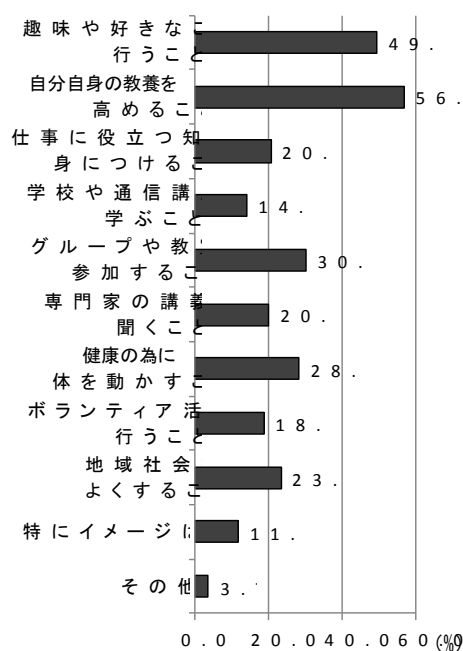
〈10 歳代・20 歳代〉 n数=79



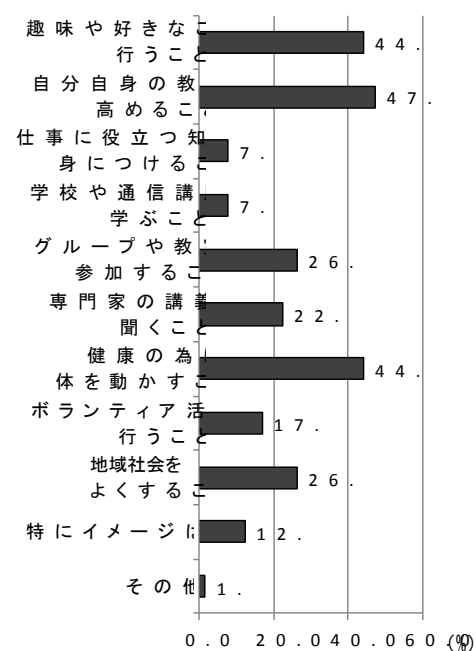
〈30 歳代・40 歳代〉 n数=196



〈50 歳代・60 歳代〉 n数=218



〈70 歳代・80 歳代以上〉 n数=129



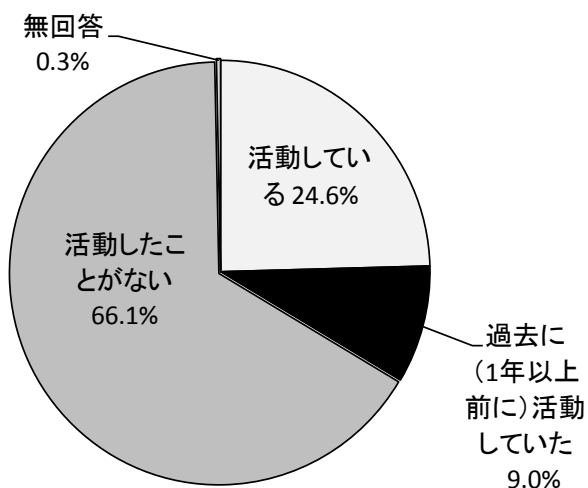
問8. あなたはこの1年以内に生涯学習活動をしたことがありますか？
(○印は1つだけ)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 活動している | 2. 過去(1年以上前)に活動していた |
| →1と2を選んだ方は、 問9へお進みください | |
| 3. 活動したことがない | |
| →3を選んだ方は、 問17へお進みください | |

この一年以内に生涯学習活動をしたことがないという人は約7割弱

この1年以内に生涯学習をしたことがあるかについて見ると、「活動したことがない」が66.1%と最も高く、次いで「活動している」が24.6%、「過去に(1年以上前に)活動していた」が9.0%の順となっています。

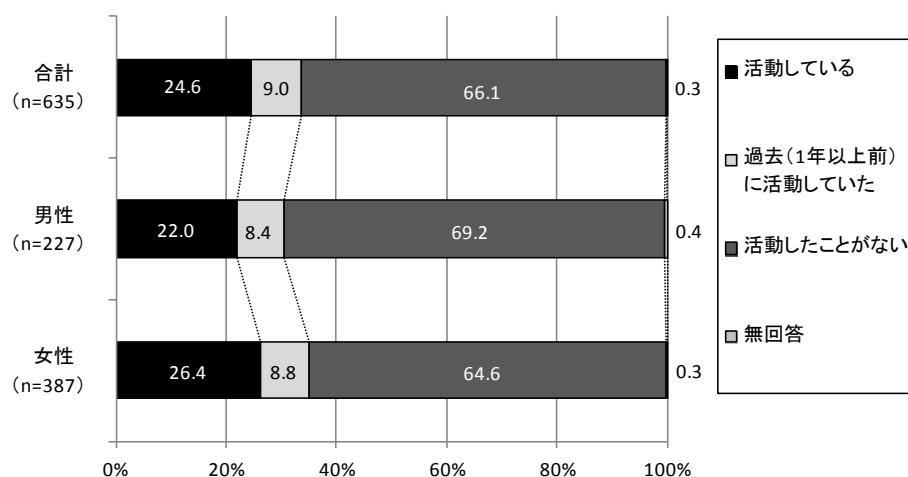
■この1年以内の生涯学習活動の有無(単純回答) n数=635



内閣府調査結果では、「生涯学習をしたことがない」が42.5%となっており、門真市の調査では「活動したことがない」が66.2%であることから、全国調査に比べて高いことが分かります。

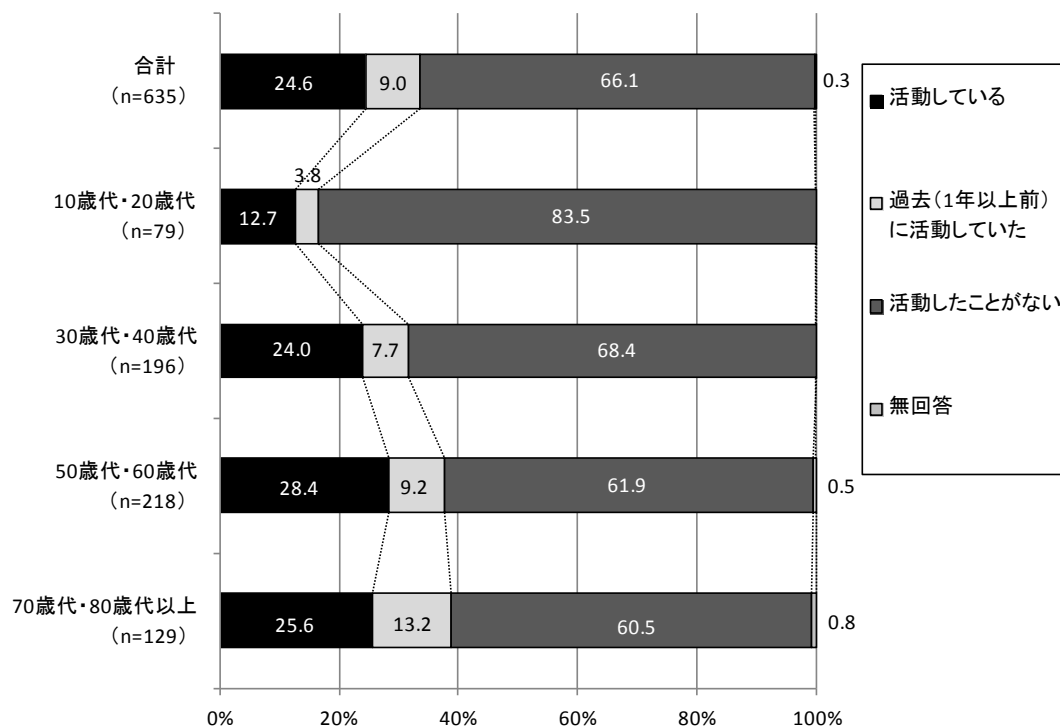
これを男女別に見ると、『女性』の方が「活動している」(26.4%)、「過去(1年前)に活動していた」(8.8%)が『男性』に比べてやや高くなっていますが、いずれも全体とほぼ同じ傾向となっています。

■【男女別】この1年以内の生涯学習活動の有無（単純回答）



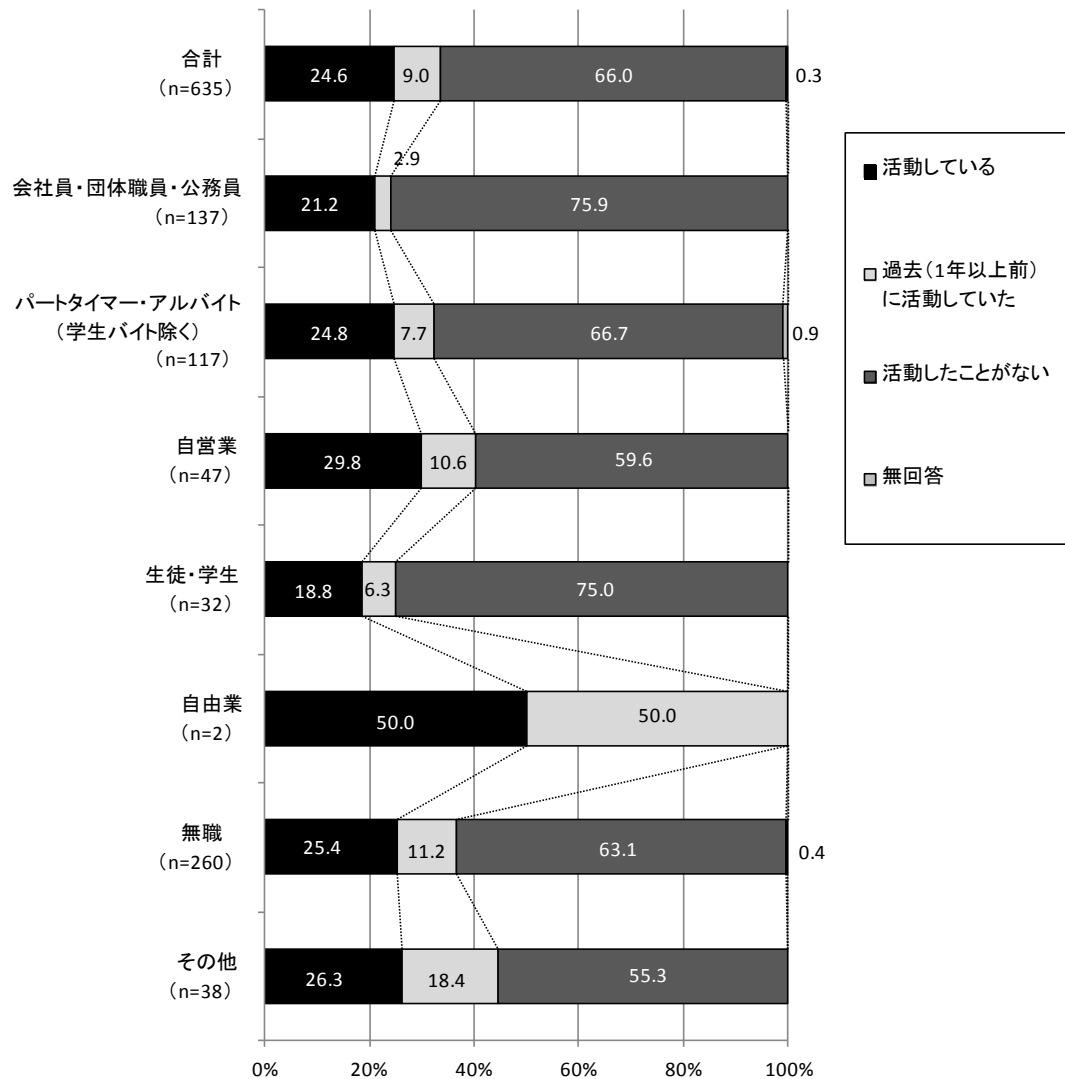
これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』で「活動したことがない」(83.5%)が最も高く、年代が上がるにしたがってその割合が低くなっていく傾向があります。

■【年代別】この1年以内の生涯学習活動の有無（単純回答）



これを職業別に見ると、『会社員・団体職員・公務員』『生徒・学生』で「活動したことがない」が最も高くなっています。

■【職業別】この1年以内の生涯学習活動の有無（単純回答）



問 9. あなたの生涯学習活動は、主にどのような活動ですか？
(○印は1つだけ)

1. 音楽、美術、華道、舞踊、書道など芸術的な活動
2. 語学、文化、歴史など教養を高める活動
3. スポーツ（観戦を含む）→問 10 へお進み下さい
4. 料理、洋裁、ガーデニングなど家庭生活に関すること
5. 子育てや教育に関すること
6. 福祉に関すること
7. 仕事上で必要な知識、技能、資格などに関すること
8. 時事、国際、環境など社会問題に関すること
9. まちづくりに関すること
10. 地域の伝統的な活動
11. 地域の安全や安心に関すること
12. その他（具体的に→)

(注) 回答がほとんどなかった下記の選択肢は、「12.その他」に集約した。

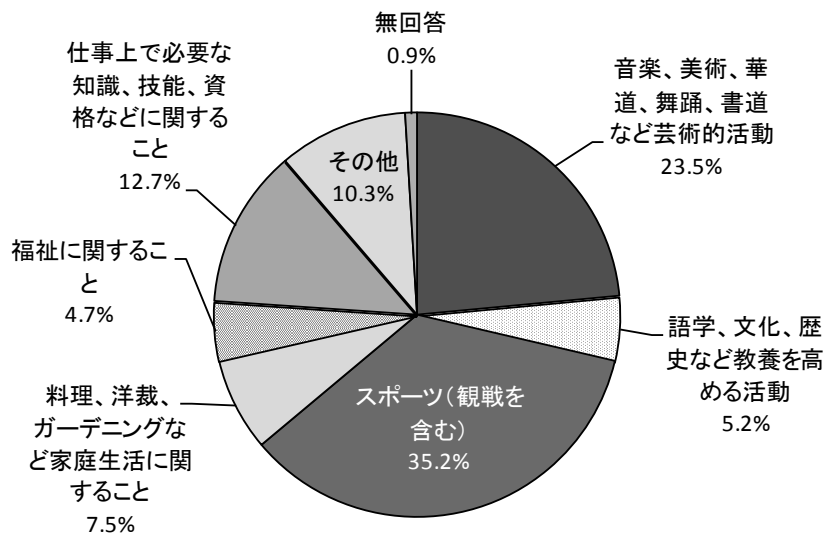
- 5.子育てや教育に関すること
- 8.時事、国際、環境などの社会問題に関すること
- 9.まちづくりに関すること
- 10.地域の伝統的な活動

生涯学習活動をしている人の活動内容は、「スポーツ（観戦を含む）」
と「芸術的な活動」が多数。

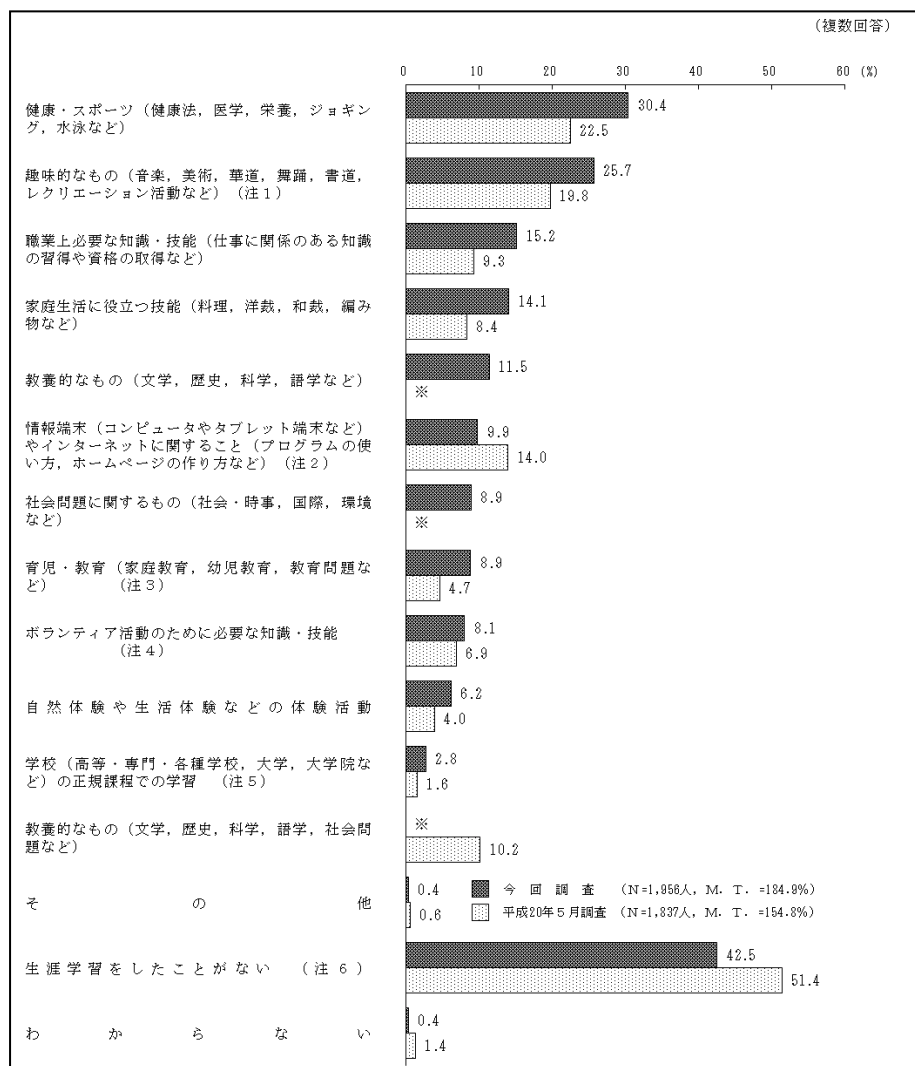
したことがある生涯学習活動がどのような活動かについて見ると、「スポーツ（観戦を含む）」が 35.2%と最も高く、次いで「音楽、美術、華道、舞踊、書道など芸術的な活動」が 23.5%、「仕事上で必要な知識、技能、資格などに関すること」が 12.7%の順となっています。

内閣府調査結果（P36. 参考 2「この 1 年間の生涯学習の実施状況」参照）では、「健康・スポーツ」（30.4%）「趣味的なもの」（25.7%）「職業上必要な知識・技能」（15.2%）の順となっており、ほぼ本調査と同様の結果となっています。

■その生涯学習活動はどのような活動か（単純回答） n数=213



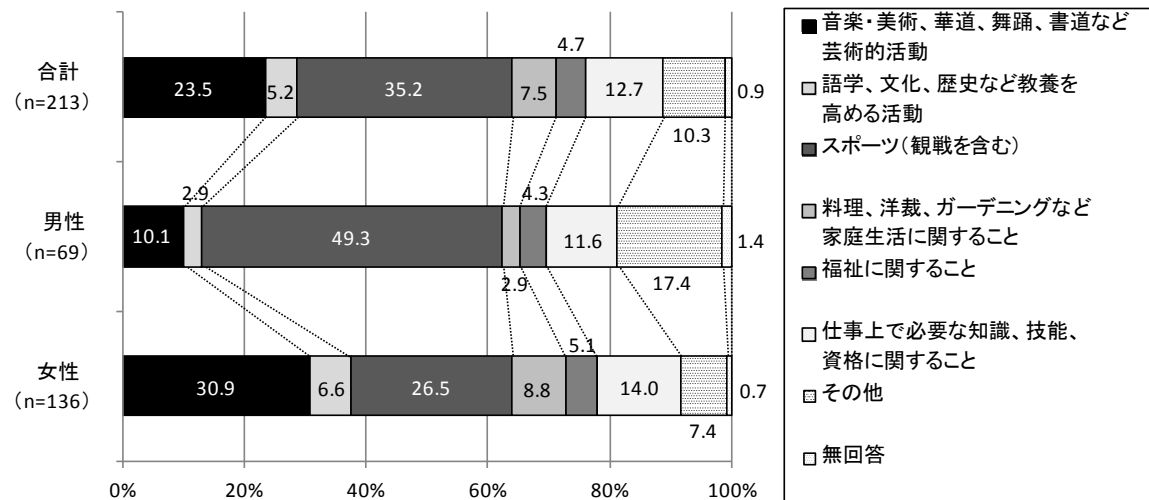
(参考 2) この 1 年間の生涯学習の実施状況



出典：内閣府「生涯学習に関する世論調査」(平成 24 年7月) より

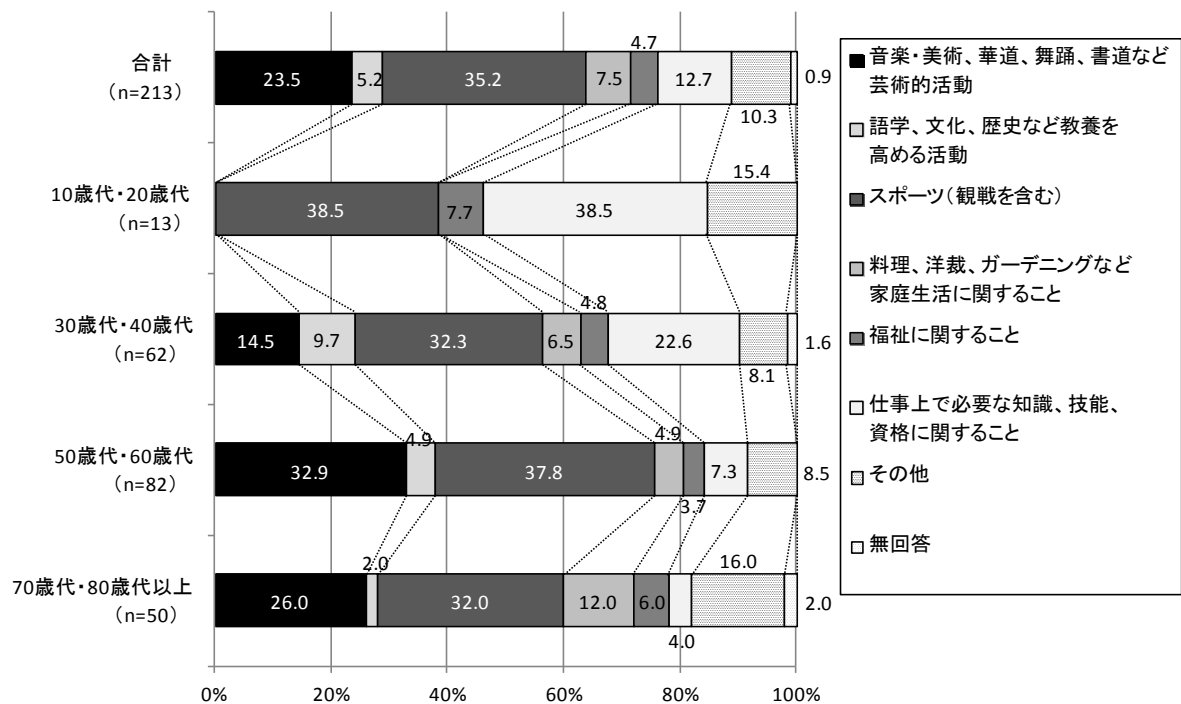
これを男女別に見ると、『男性』では、「スポーツ」(49.3%)、『女性』では「音楽、美術、華道、舞踊、書道などの芸術的活動」(30.9%)が圧倒的に高くなっています。

■【男女別】その生涯学習活動はどのような活動か（単純回答）



これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』では、「仕事上で必要な知識、技能、資格に関すること」(38.5%)でほかと比べて高いが、ほかの年代階層では、全体と同様「スポーツ（観戦を含む）」が最も高くなっています。

■【年代別】その生涯学習活動はどのような活動か（単純回答）



＊問 9 で「3. スポーツ」とお答えされた方にお聞きします。

問 10. それは主にどのようなスポーツですか？（○印は 1 つだけ）

1. 野球・ソフトボール	2. サッカー・フットサル	3. ラグビー
4. グラウンドゴルフ	5. ゲートボール	6. ゴルフ
7. 陸上競技	8. ウォーキング・ジョギング	9. 水泳
10. 体操・ヨガ	11. ダンス	
12. 器械体操・新体操	13. 卓球	
14. バドミントン	15. テニス	
16. バレーボール	17. バスケットボール	
18. 武道・格闘技	19. ニュースポーツ（※）	
20. その他（具体的に→		）

※ニュースポーツ・・・余暇の一環に気軽に楽しめる新しい運動で、代表的なものにインディア
カやスポーツチャンバラ、ディスクゴルフなどがあります。

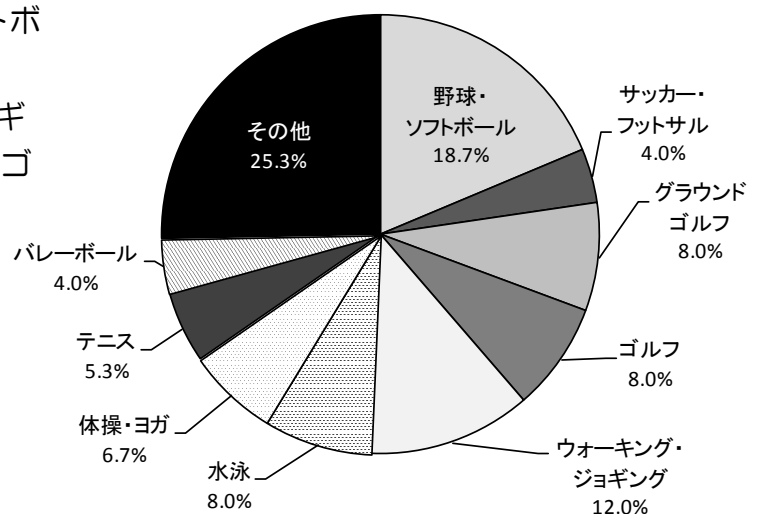
（注）回答がほとんどなかった下記の選択肢は、「20.その他」に集約した。

3.ラグビー 5.ゲートボール 7.陸上競技 11.ダンス
12.器械体操 13.卓球 14.バドミントン
17.バスケットボール 18.武道・格闘技 19.ニュースポーツ

**スポーツの内容は、「野球・ソフトボール」
「ウォーキング・ジョギング」が多数**

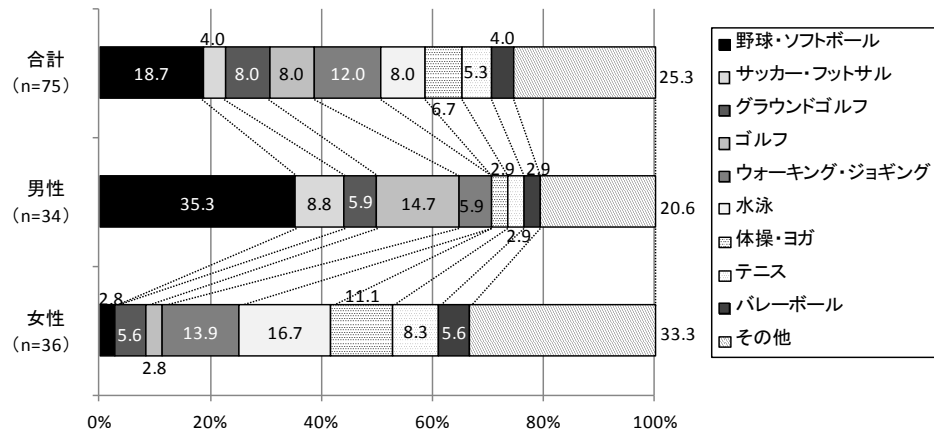
生涯学習活動をしている人が、
どんなスポーツをやっているかについて
見ると、「野球・ソフトボ
ール」が 18.7%と最も高く、
次いで「ウォーキング・ジョギ
ング」12.0%、「グラウンドゴ
ルフ」、「ゴルフ」、「水泳」が
いずれも 8.0%の順となってい
ます。

■スポーツの内容（単純回答） n 数=75



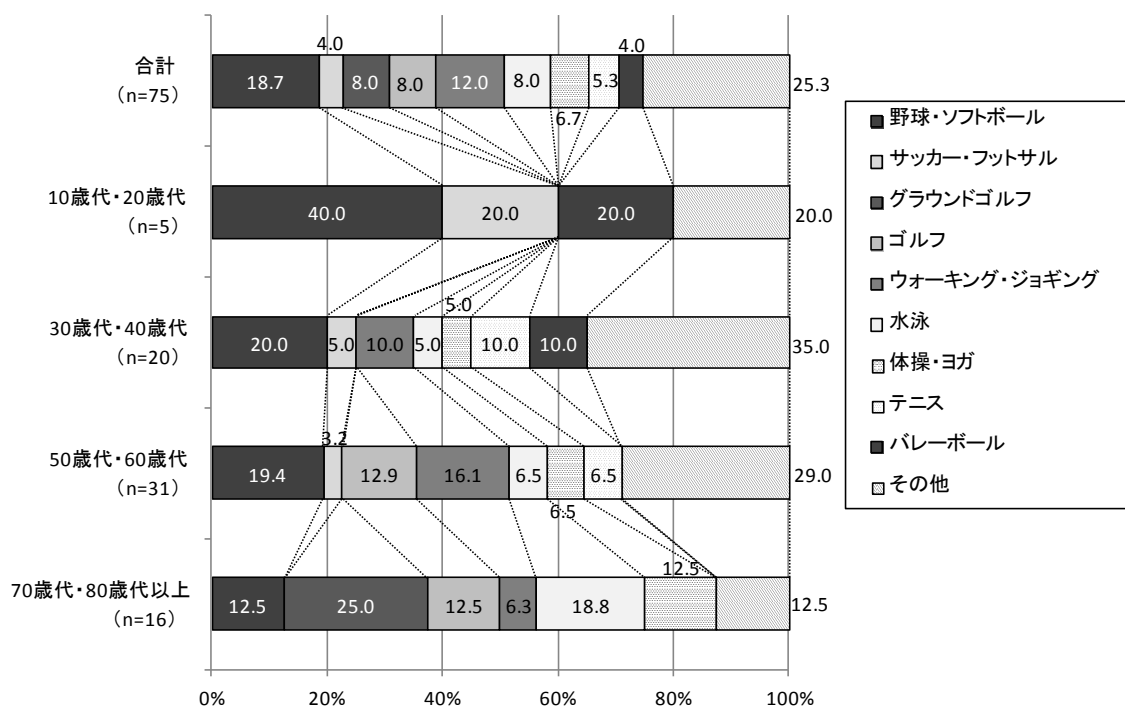
これを男女別に見ると、『男性』では、「野球・ソフトボール」(35.3%)が圧倒的に高く、『女性』では「水泳」(16.7%)、「ウォーキング・ジョギング」(13.9%)が高くなっています。

■【男女別】スポーツの内容（単純回答）



これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』および『30歳代・40歳代』『50歳代・60歳代』では「野球・ソフトボール」が、最も高くなっています。一方、『50歳代・60歳代』では「ウォーキング・ジョギング」(16.1%)がやや高くなっているほか、『70歳代・80歳代以上』では、「グラウンドゴルフ」(25.0%)が最も高く、「水泳」(18.8%)がこれに続いています。

■【年代別】スポーツの内容（単純回答）



問 11. あなたが生涯学習活動をしている時間はだいたいどれくらいですか？
(複数回答)

	行っていない	1 時間未満	1 時間以上 2 時間未満	2 時間以上 3 時間未満	3 時間以上 4 時間未満	4 時間以上
普段の日	1	2	3	4	5	6
休日	1	2	3	4	5	6

(注) 設問では「〇は1つだけ」としましたが、『普段の日』と『休日』それぞれについて、〇印を付している回答もあったため複数回答として扱いました。

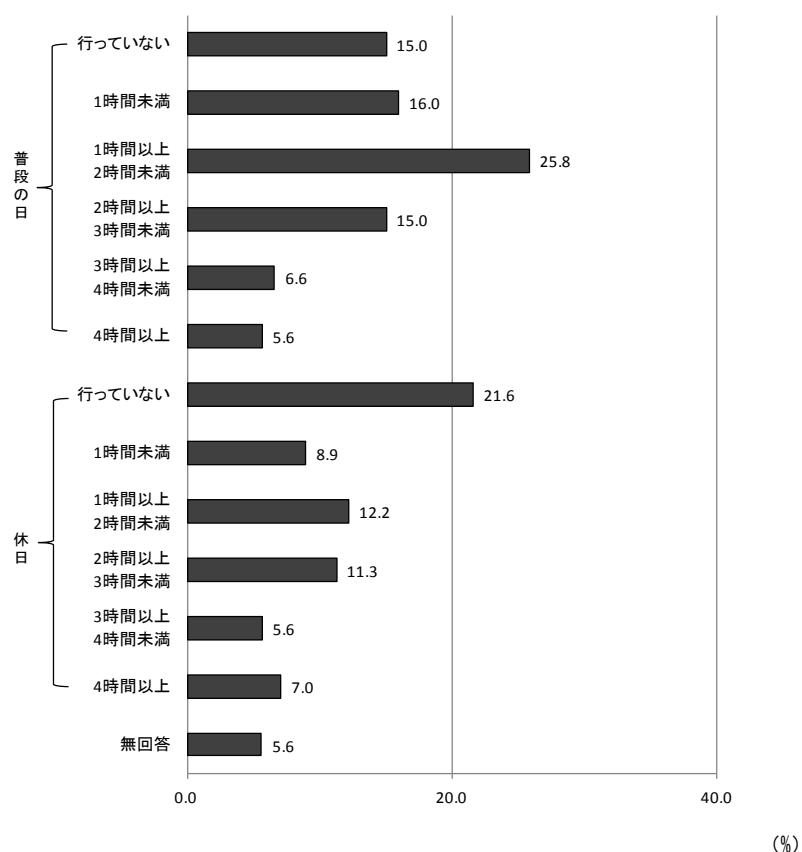
生涯学習活動をしている時間は、普段の日に 1 時間から 2 時間までが多数

生涯学習活動をしている人の中で、その活動をしている時間について見ると、普段の日では「1 時間以上 2 時間未満」が 25.8%と最も高く、次いで「1 時間未満」が 16.0%、「2 時間以上 3 時間未満」が 15.0%の順となっています。

休日では、「行っていない」が 21.6%と最も高く、次いで「1 時間以上 2 時間未満」が 12.2%、「2 時間以上 3 時間未満」が 11.3%の順となっています。

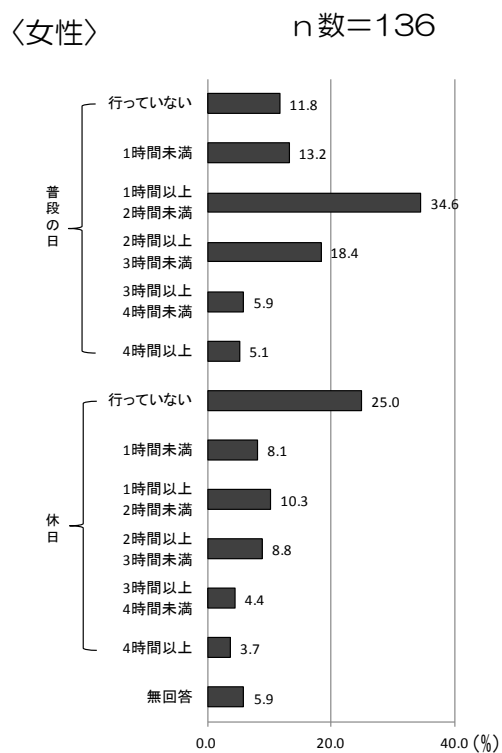
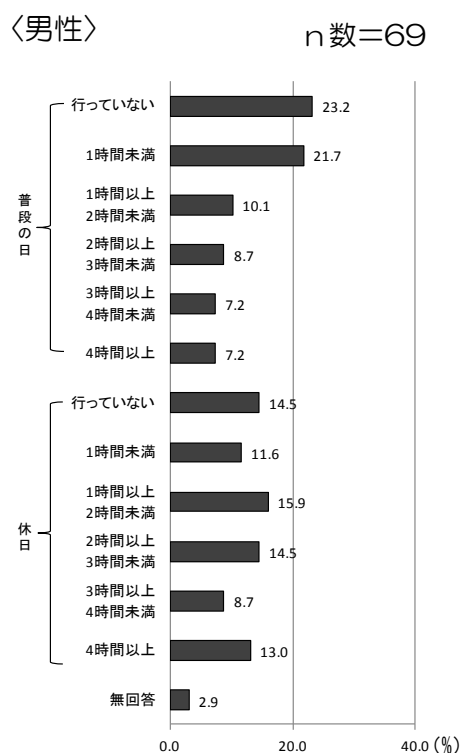
■ 生涯学習活動の時間 (複数回答)

n 数=213



これを男女別に見ると、『男性』では、「普段の日の1時間未満」（21.7%）が最も高く、『女性』では「普段の日の1時間以上2時間未満」（34.6%）が最も高くなっています。

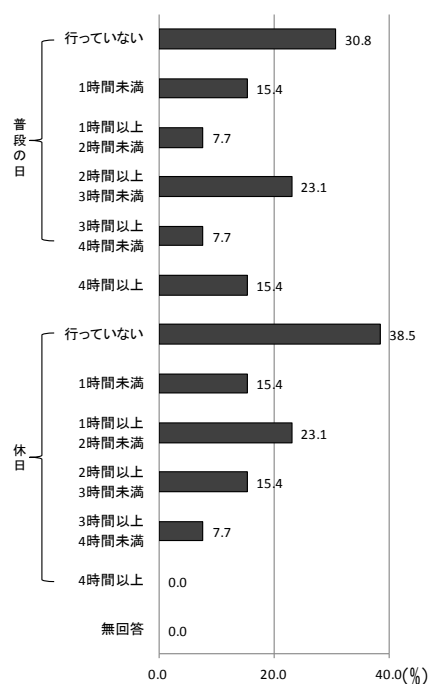
■【男女別】生涯学習活動の時間（複数回答）



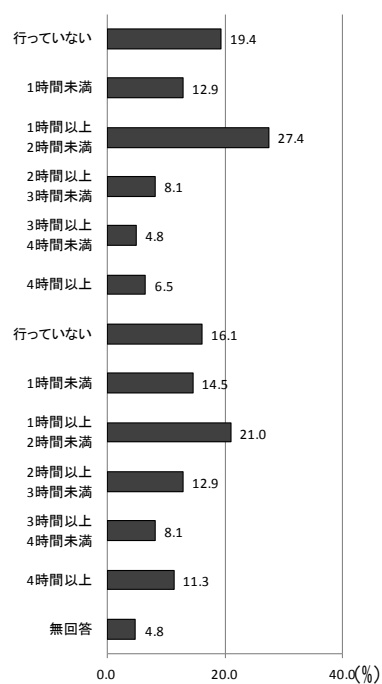
これを年代別に見ると、『10 歳代・20 歳代』や『30 歳代・40 歳代』で「休日の 1 時間以上 2 時間未満」が高い一方、『50 歳代・60 歳代』の「普段の日の 1 時間以上 2 時間未満」(31.7%)、『70 歳代・80 歳代以上』の「普段の日の 2 時間以上 3 時間未満」(28.0%) が目を引きます。

■【年代別】生涯学習活動の時間（複数回答）

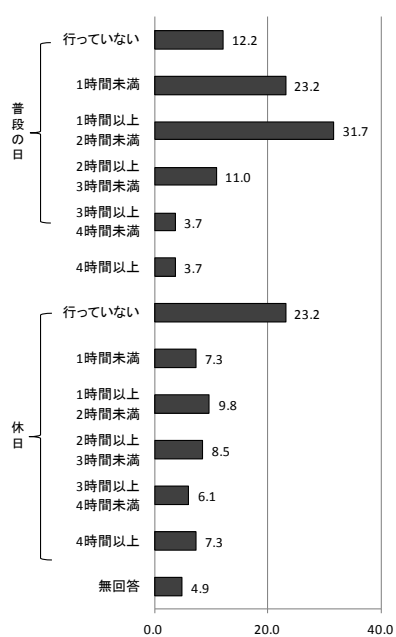
〈10 歳代・20 歳代〉 n 数=13



〈30 歳代・40 歳代〉 n 数=62

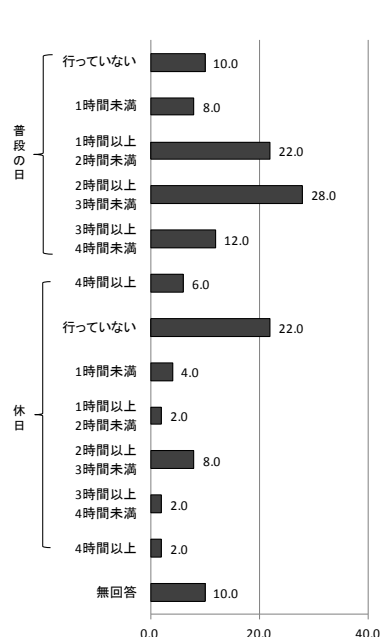


〈50 歳代・60 歳代〉 n 数=82



(%)

〈70 歳代・80 歳代以上〉 n 数=50



(%)

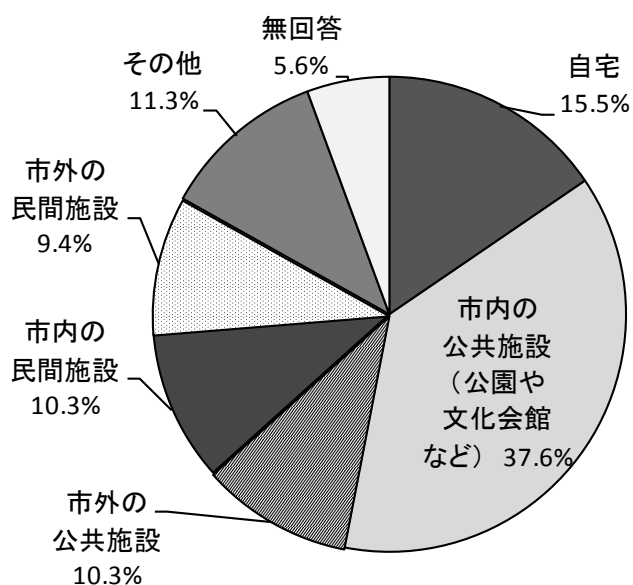
問12. あなたが主に生涯学習活動を行っている場所はどこですか？
(○印は1つだけ)

- | | |
|------------|-----------------------|
| 1. 自宅 | 2. 市内の公共施設（公園や文化会館など） |
| 3. 市外の公共施設 | 4. 市内の民間施設 |
| 5. 市外の民間施設 | 6. その他（具体的に→ ） |

生涯学習を行っている場所は、「市内の公共施設」が多数

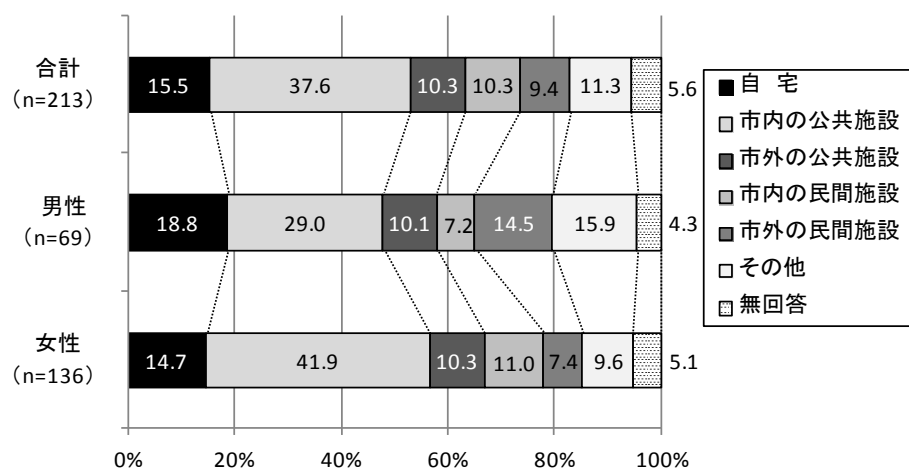
生涯学習活動をしている人の中で活動を行っている場所について見ると、「市内の公共施設（公園や文化会館など）」は37.6%と最も高く、次いで「自宅」が15.5%、「市内の公共施設」、「市内の民間施設」がいずれも10.3%の順となっています。

■生涯学習活動を行っている場所（単純回答） n数=213



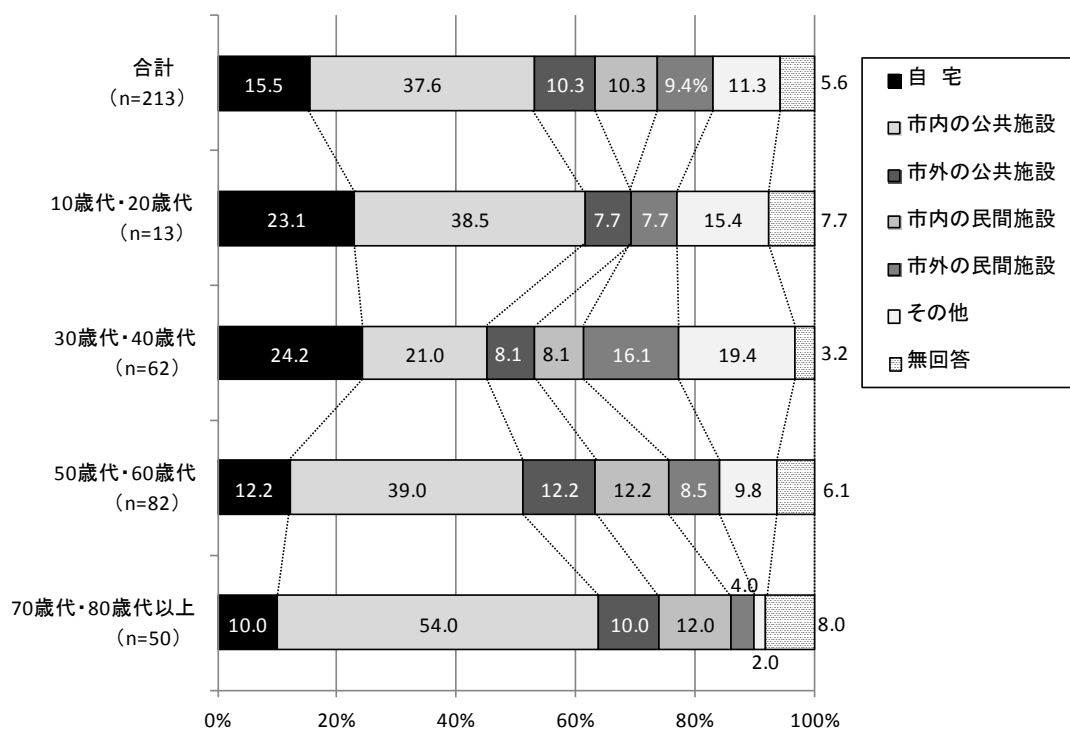
これを男女別に見ると、『男性』では、「市外の民間施設」（14.5%）、『女性』では「市内の公共施設」（41.9%）が高くなっています。

■【男女別】生涯学習活動を行っている場所（単純回答）



これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』『30歳代・40歳代』で「自宅」の割合が高いこと、『70歳代・80歳代以上』で「市内の公共施設」（54.0%）の割合が高いことが特徴となっています。

■【年代別】生涯学習活動を行っている場所（単純回答）



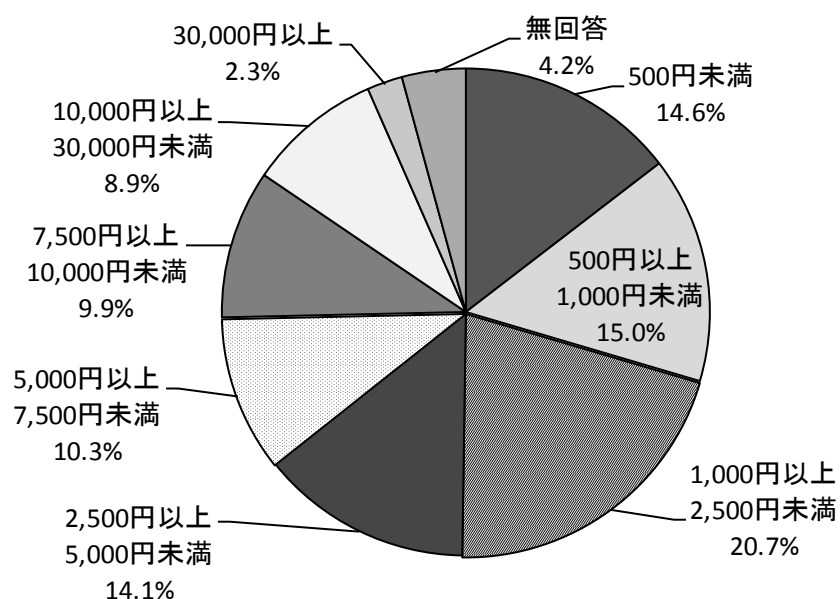
問13. あなたは生涯学習活動に 1 ヶ月で平均どのくらいの費用をかけていますか？（○印は1つだけ）

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 500 円未満 | 2. 500 円以上 1,000 円未満 |
| 3. 1,000 円以上 2,500 円未満 | 4. 2,500 円以上 5,000 円未満 |
| 5. 5,000 円以上 7,500 円未満 | 6. 7,500 円以上 10,000 円未満 |
| 7. 10,000 円以上 30,000 円未満 | 8. 30,000 円以上 |

生涯学習の1ヶ月の平均費用は、「1,000 円以上～2,500 円未満」が多数

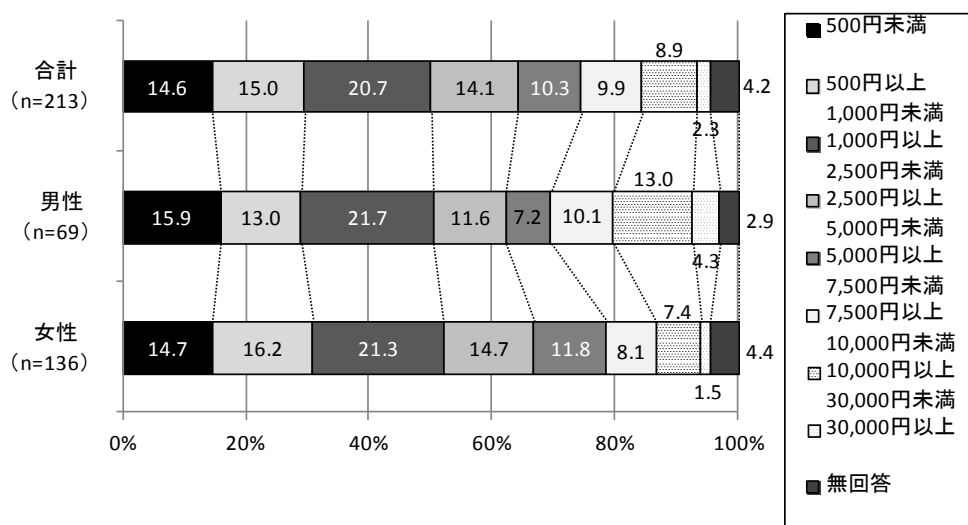
生涯学習活動をしている人のうち、1 ヶ月で平均どれくらいの費用かけているかについて見ると、「1,000 円以上 2,500 円未満」は 20.7%と最も高く、次いで「500 円以上 1,000 円未満」が 15.0%、「500 円未満」が 14.6%、「2,500 円以上 5,000 円未満」が 14.1%と続いています。

■ 1 ヶ月平均の生涯学習活動の費用（単純回答） n 数=213



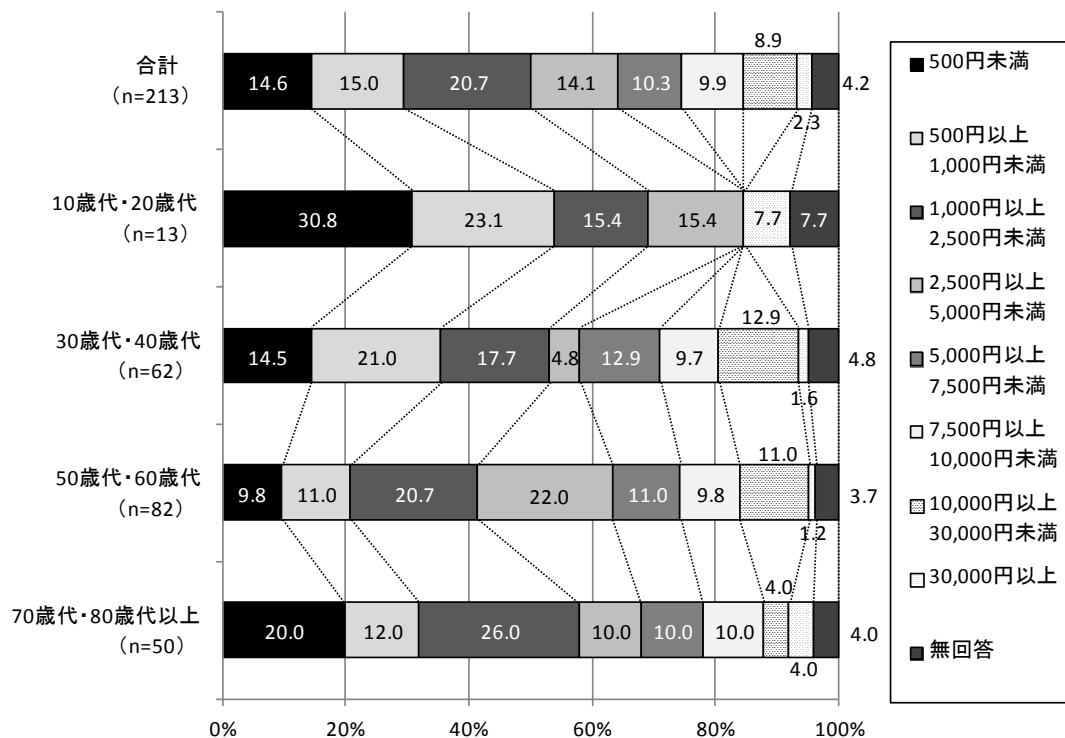
これを男女別に見ると、全体とほぼ同様の傾向となっています。

■【男女別】1ヶ月平均の生涯学習活動の費用（単純回答）



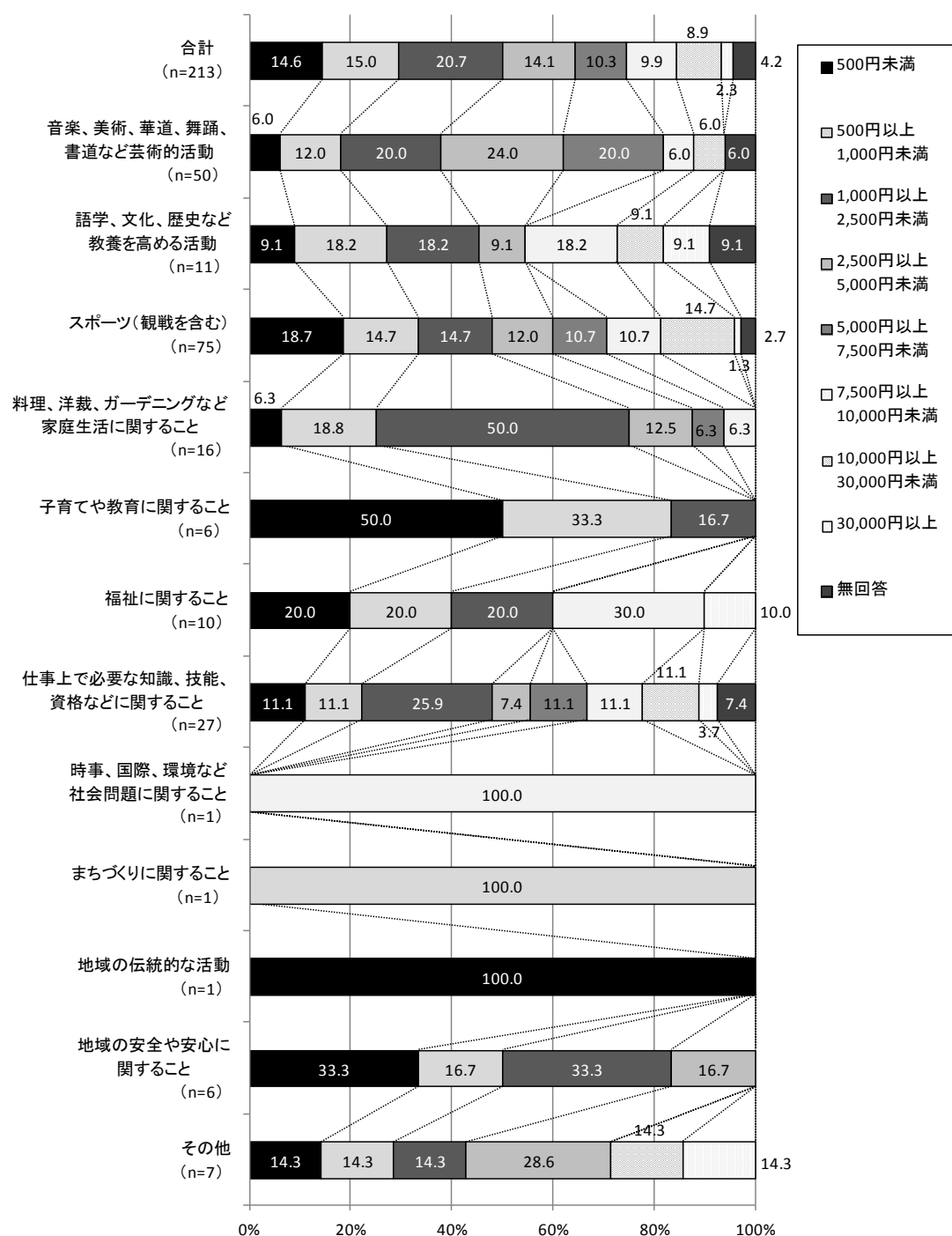
これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』で「500円未満」（30.8%）、『50歳代・60歳代』で「2500円以上 5000円未満」（22.0%）、『70歳代・80歳代以上』で「1000円以上 2500円未満」（26.0%）が全体より高くなっていることが特徴です。

■【年代別】1ヶ月平均の生涯学習活動の費用（単純回答）



これを生涯学習活動別に見ると、回答者数の多い『音楽、美術、華道、舞踊、書道など芸術的活動』、『語学、文化、歴史など教養を高める活動』、『スポーツ（観戦を含む）』では、おおむね全体と同様の傾向を示していますが、『料理、洋裁、ガーデニングなど家庭生活に関すること』では「1,000 円以上 2,500 円未満」が 50.0%と他と比べて高くなっています。

■【生涯学習活動別】1 ヶ月平均の生涯学習活動の費用（単純回答）



問 14. あなたが生涯学習活動をしている主な理由をお答えください。
(○印は1つだけ)

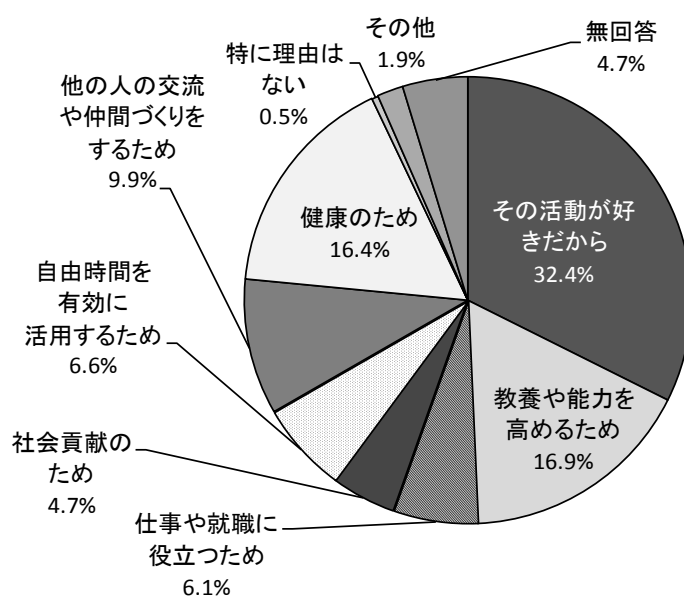
- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. その活動が好きだから | 2. 教養や能力を高めるため |
| 3. 仕事や就職に役立つため | 4. 社会貢献のため |
| 5. 自由時間を有効に活用するため | |
| 6. 他の人と交流や仲間づくりするため | |
| 7. 健康のため | 8. 特に理由はない |
| 9. その他（具体的に→ |) |

生涯学習活動をしている主な理由は、「その活動が好きだから」、
「教養や能力を高めるため」、「健康のため」が多数

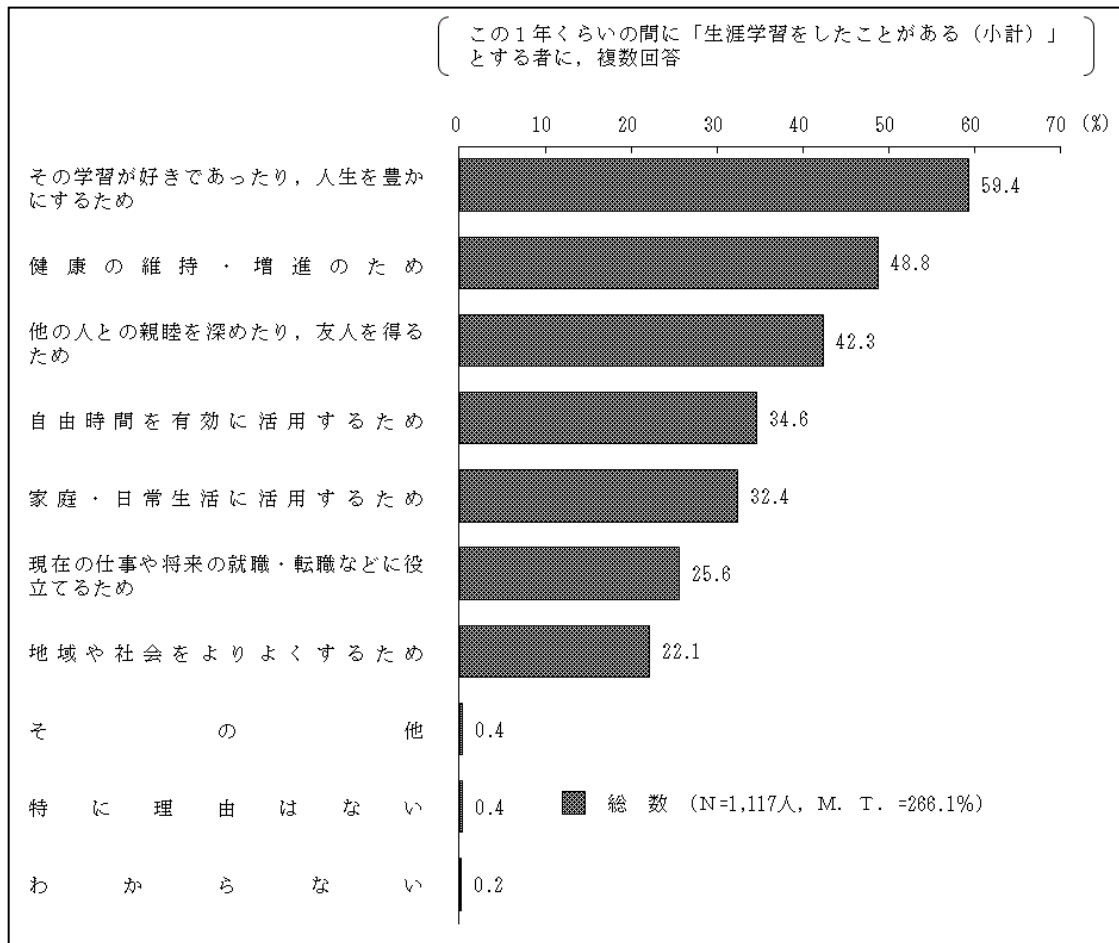
生涯学習活動をしている人の中で生涯学習活動をしている主な理由について
見ると、「その活動が好きだから」は32.4%と最も高く、次いで「教養や能力
を高めるため」が16.9%、「健康のため」が16.4%の順となっています。

内閣府調査結果（P49. 参考3「生涯学習をしている理由」参照）では、「そ
の活動が好きであったり、人生を豊かにするため」（59.4%）、「健康の維持・
増進のため」（48.8%）が上位を占めており、本調査とおおむね同様の傾向と
なっています。

■生涯学習活動をしている主な理由（単純回答） n数=213



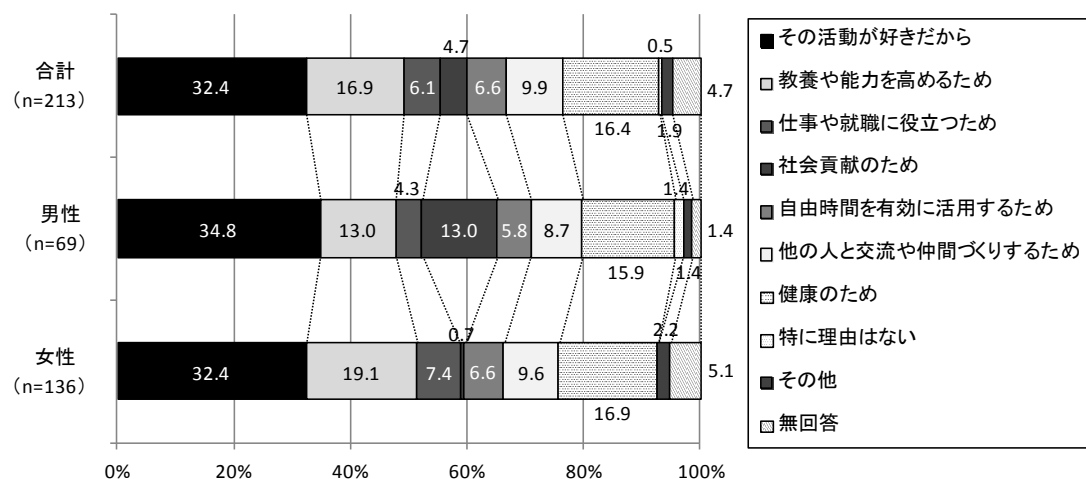
(参考 3) 生涯学習をしている理由



出典：内閣府「生涯学習に関する世論調査」（平成 24 年 7 月）より

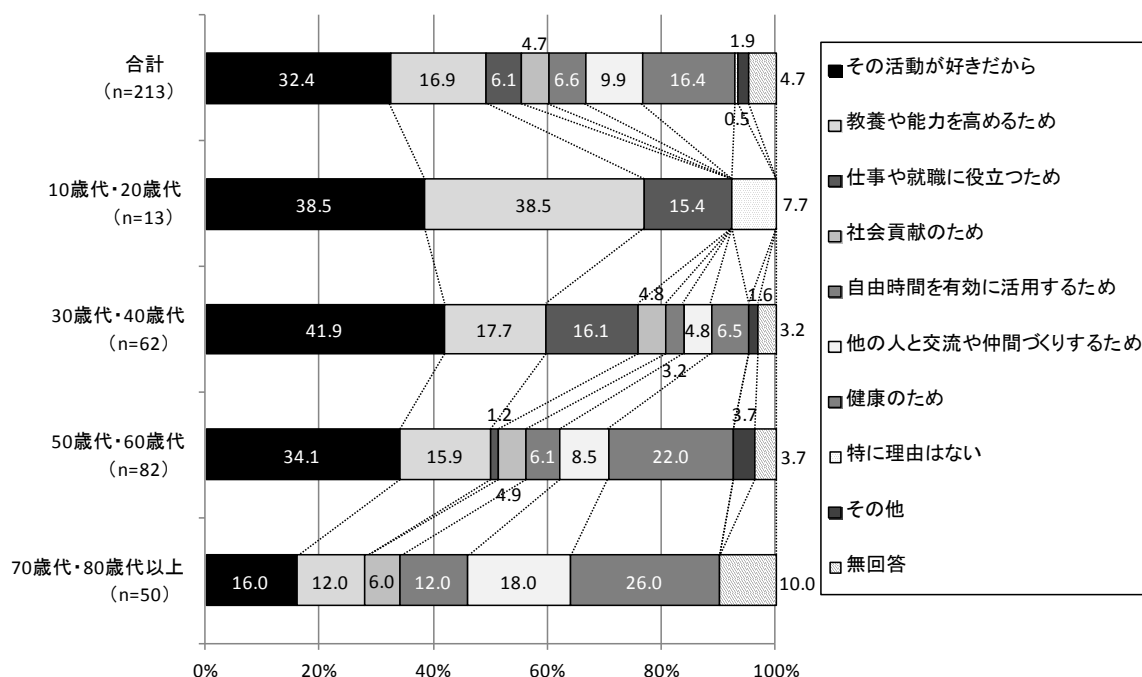
これを男女別に見ると、『男性』では「社会貢献のため」(13.0%)、『女性』では「教養や能力を高めるため」(19.1%)が全体と比べてやや高くなっていることが特徴です。

■【男女別】生涯学習活動をしている主な理由（単純回答）



これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』では「教養や能力を高めるため」(38.5%)、『30歳代・40歳代』では「その活動が好きだから」(41.9%)、『50歳代・60歳代』、『70歳代・80歳代以上』では「健康のために」が全体と比べて高くなっていることが特徴です。

■【年代別】生涯学習活動をしている主な理由（単純回答）



問 15. あなたは生涯学習活動を通じて身につけた知識や技能、経験や人脈などを、今後、どのように活かしたいですか？（○印は1つだけ）

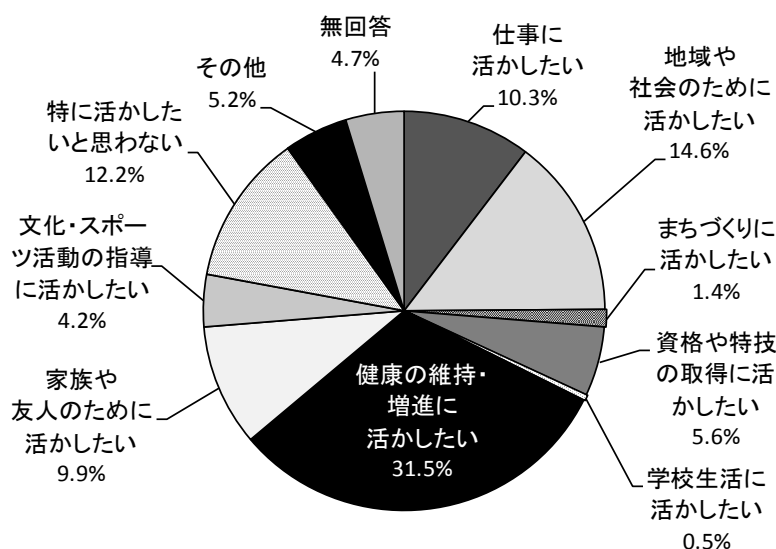
- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 仕事に活かしたい | 2. 地域や社会のために活かしたい |
| 3. まちづくりに活かしたい | 4. 資格や特技の取得に活かしたい |
| 5. 学校生活に活かしたい | 6. 健康の維持・増進に活かしたい |
| 7. 家族や友人のために活かしたい | |
| 8. 文化・スポーツ活動の指導に活かしたい | |
| 9. 特に活かしたいと思わない | |
| 10. その他（具体的に→ | ） |

生涯学習活動成果を活かすことについては、「健康の維持・増進」、「地域や社会のため」が多数

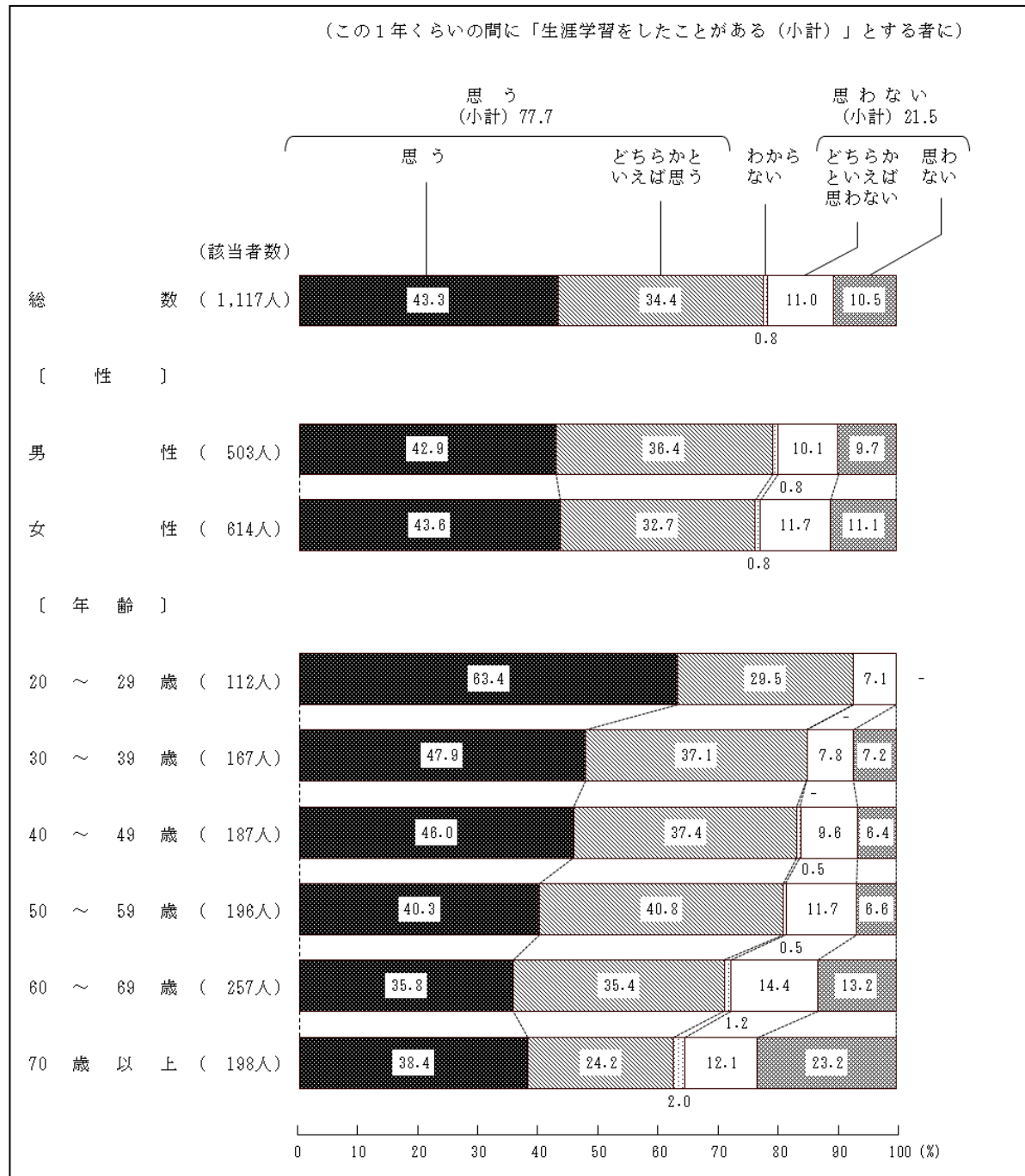
生涯学習活動をしている人の中で身につけた知識や技能や人脈などをどう活かしているかについて見ると、「健康の維持・増進に活かしたい」は31.5%と最も高く、次いで「地域や社会のために活かしたい」が14.6%、「特に活かしたいと思わない」が12.2%の順となっています。

内閣府調査結果（P52. 参考4「身につけた知識の仕事や地域活動への活用の意向」参照）では、「活用したいと思わない」（21.5%）となっており、門真市の方が活用したいと思わない人が低くなっています。（参考参照）

■生涯学習活動成果の活かし方（単純回答） n数=213



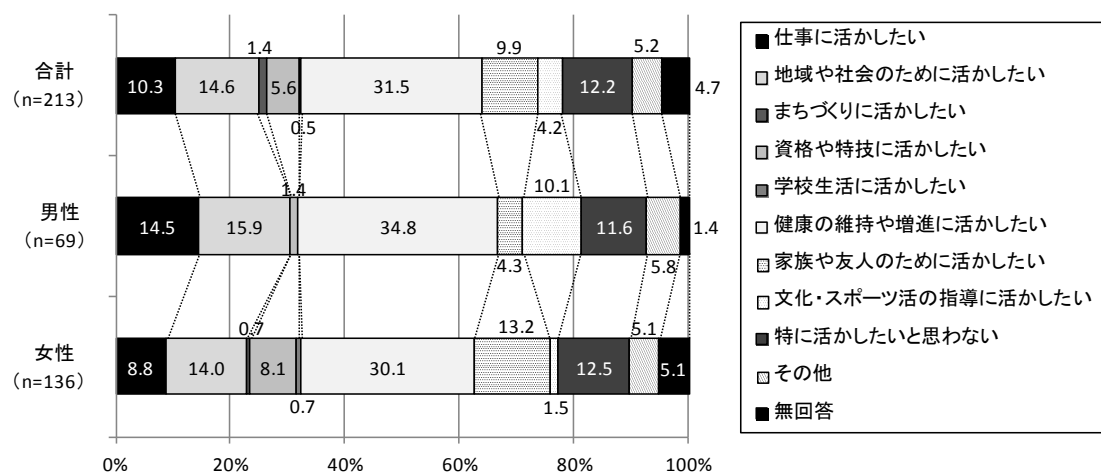
(参考 4) 身につけた知識等の仕事や地域活動への活用の意向



出典：内閣府「生涯学習に関する世論調査」(平成24年7月)より

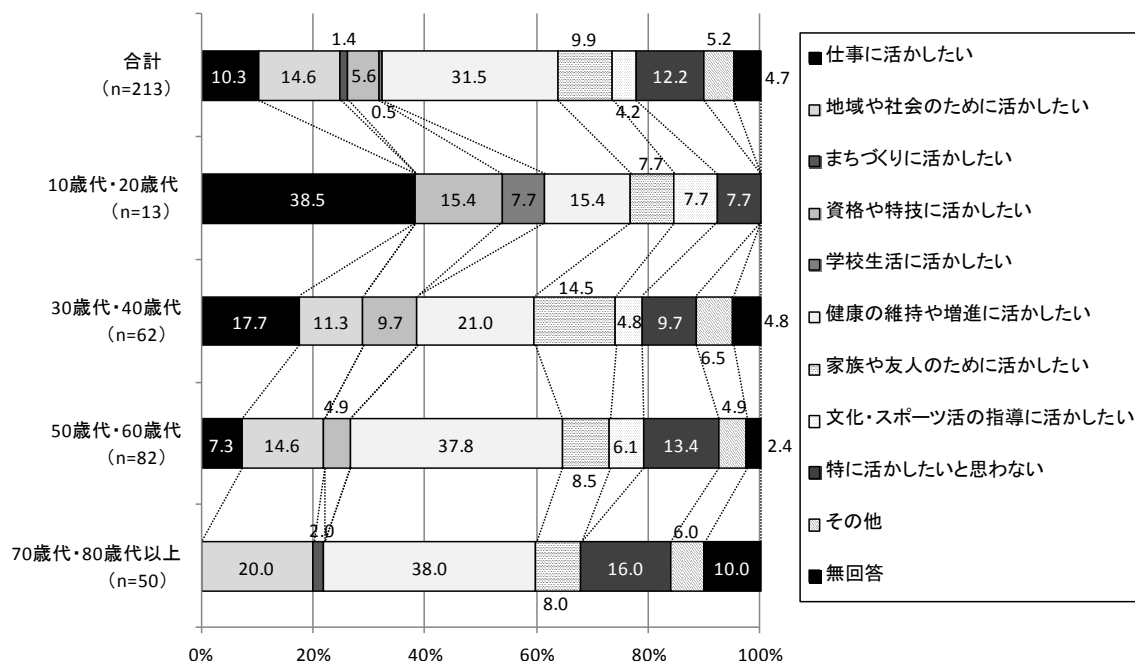
これを男女別に見ると、『男性』では「仕事に活かしたい」(14.5%)、『女性』では「家族や友人のために活かしたい」(13.2%)、「資格や特技に活かしたい」(8.1%) が全体に比べて高くなっていることが特徴です。

■【男女別】生涯学習活動成果の活かし方（単純回答）



これを年代別に見ると、『10 歳代・20 歳代』では「仕事に活かしたい」(38.5%) が圧倒的に高いこと、『50 歳代・60 歳代』、『70 歳代・80 歳代以上』で「健康の維持や増進に活かしたい」が高くなっています。

■【年代別】生涯学習活動成果の活かし方（単純回答）



問 16. あなたが生涯学習活動をする時に最も困ったことは何ですか？
（○印は1つだけ）

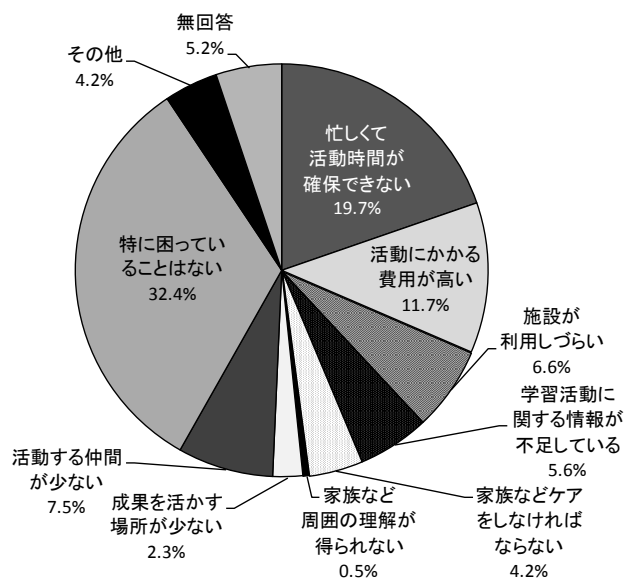
- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 忙しくて活動時間が確保できない | 2. 活動にかかる費用が高い |
| 3. 施設が利用しづらい | 4. 学習活動に関する情報が不足している |
| 5. 家族などのケアをしなければならない | |
| 6. 家族など周囲の理解が得られない | 7. 成果を活かす場所が少ない |
| 8. 活動する仲間が少ない | 9. 特に困っていることはない |
| 10. その他（具体的に→ | ） |

生涯学習活動時の困り事としては、「忙しくて時間がない」、
「費用が高い」が多数

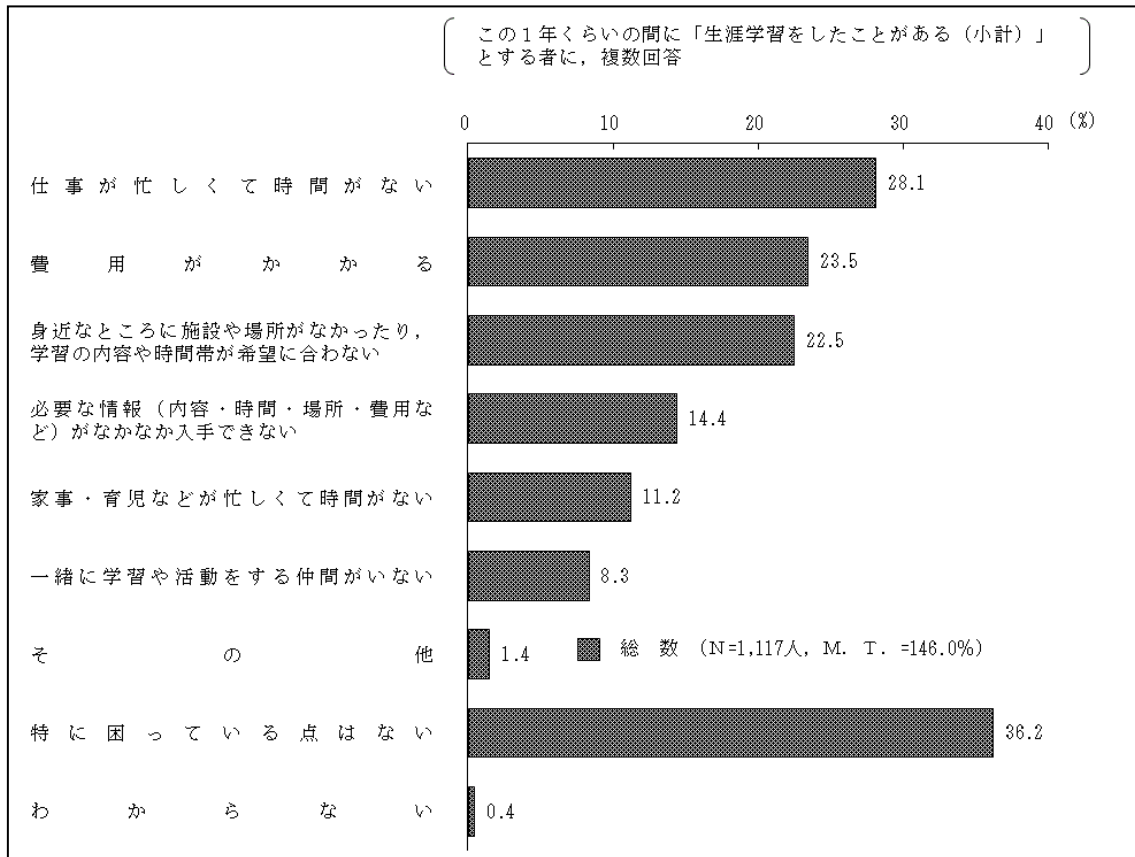
生涯学習活動をしている人の中で生涯学習活動の時に最も困ったことについて見ると、「特に困っていることはない」は32.4%と最も高く、次いで「忙しくて活動時間が確保できない」が19.7%、「活動にかかる費用が高い」が11.7%の順となっています。

内閣府調査結果（P55. 参考5「生涯学習を行うにあたっての課題」参照）では、「特に困っていることはない」（36.2%）、「仕事が忙しくて時間がない」（29.1%）、「費用がかかる」（23.5%）の順となっており、本調査の同様の傾向となっています。

■生涯学習活動時の困り事（単純回答） n数=213



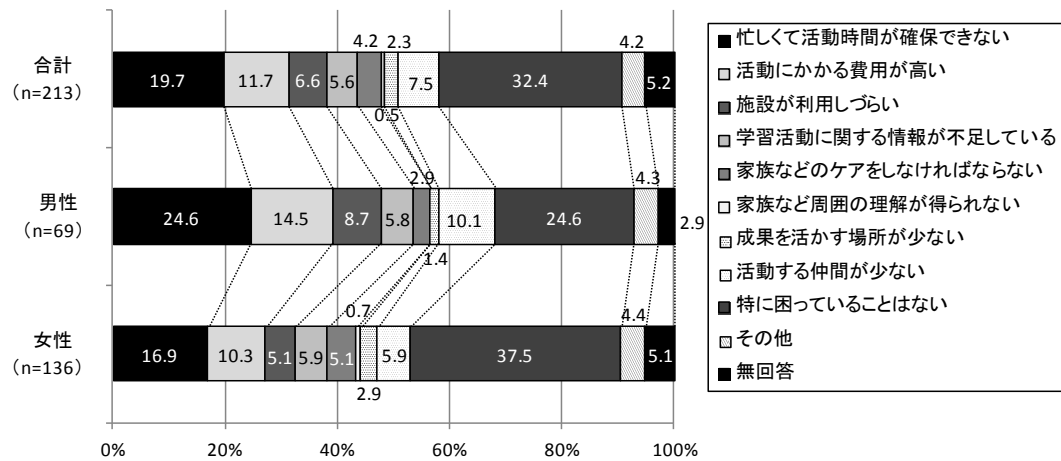
(参考5) 生涯学習を行うにあたっての課題



出典：内閣府「生涯学習に関する世論調査」(平成24年7月)より

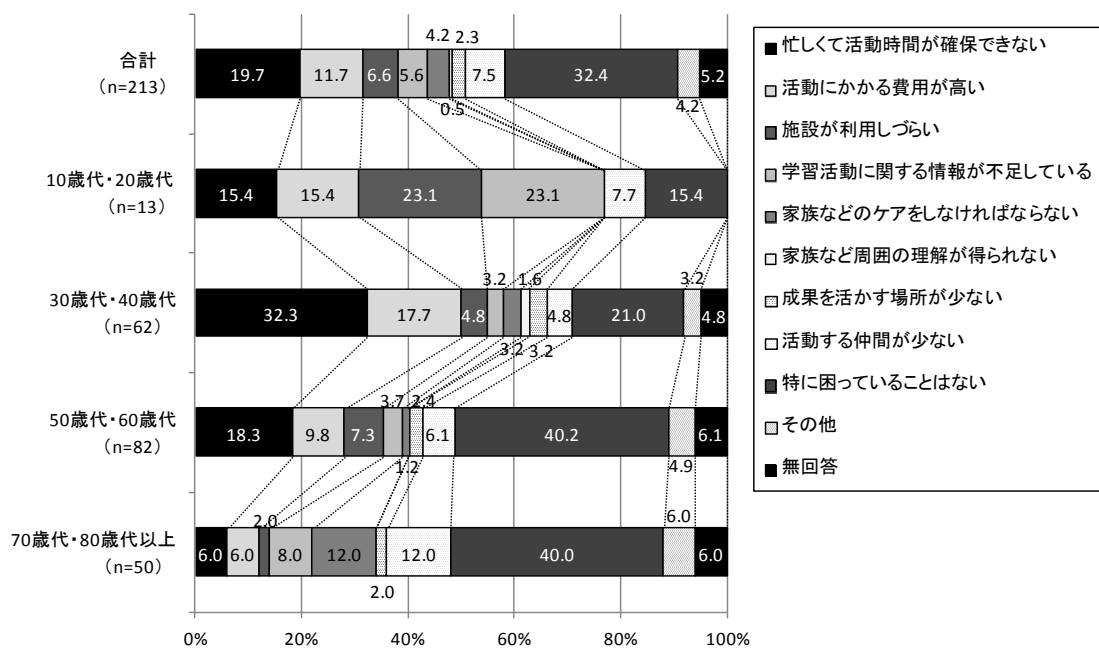
これを男女別に見ると、『男性』では「忙しくて活動時間が確保できない」(24.6%)が、『女性』では「特に困っていることはない」(37.5%)が全体より高くなっていることが特徴です。

■【男女別】生涯学習活動時の困り事（単純回答）



これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』では「施設が利用しづらい」(23.1%)と「学習活動に関する情報が不足している」(23.1%)が、『30歳代・40歳代』では「忙しくて活動時間が確保できない」(32.3%)が、『50歳代・60歳代』、『70歳代・80歳代以上』では「特に困っていることはない」が全体より高くなっていることが特徴です。

■【年代別】生涯学習活動時の困り事（単純回答）



＊問 8 で「3. 活動したことがない」とお答えされた方にお聞きします。

問 17. あなたが生涯学習活動をしたことがない一番の理由をお聞かせ下さい。
(○印は1つだけ)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 忙しくて活動時間が確保できない | 2. 活動にかかる費用が高い |
| 3. 施設が利用しづらい | |
| 4. 家族など周囲の理解が得られない | |
| 5. 家族などのケアをしなければならない | 6. 新しいことを始める自信がない |
| 7. 学習活動に関する情報が不足している | 8. 活動する仲間がいない |
| 9. 興味がない | 10. 希望する講座や教室がない |
| 11. 講座や教室の開催時間が合わない | 12. 特に理由はない |
| 13. その他（具体的に→ | ） |

(注) 回答が殆ど無かった下記の選択肢は「13.その他」に集約しています。

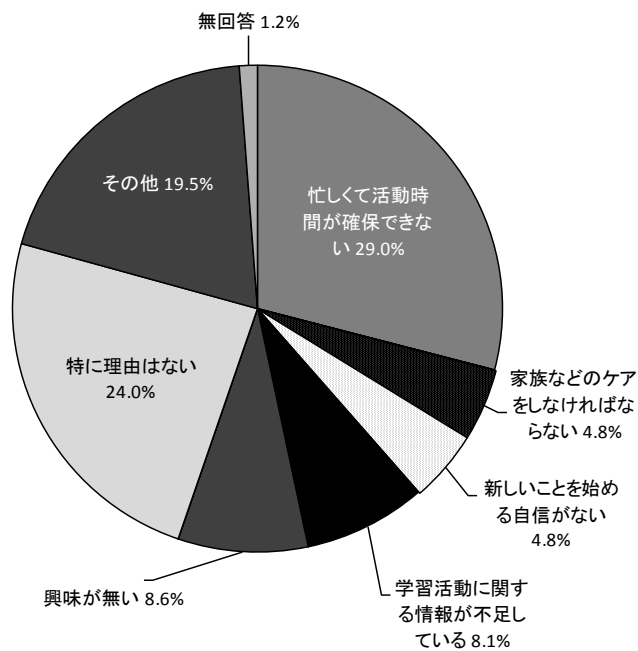
- 2. 活動にかかる費用が高い
- 3. 施設が利用しづらい
- 4. 家族など周囲の理解が得られない
- 8. 活動する仲間がいない
- 10. 希望する講座や教室がない
- 11. 講座や教室の開催時間が合わない

生涯学習をしたことがない理由としては、「忙しくて時間がない」が大多数

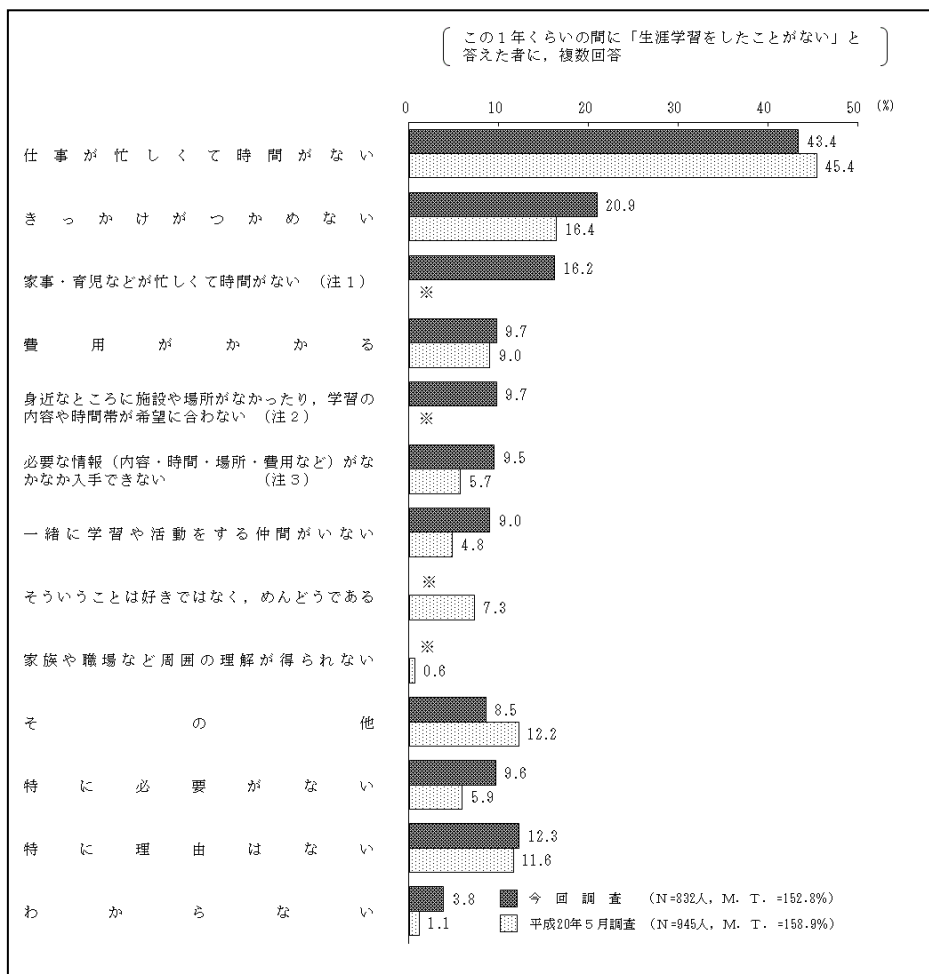
生涯学習活動をしたことがない人の中で生涯学習活動をしていない一番の理由について見ると、「忙しくて活動時間が確保できない」が29.0%と最も高く、次いで「特に理由はない」が24.0%、「興味が無い」が8.6%の順となっています。

内閣府調査結果（P58. 参考 6「生涯学習をしたことがない理由」参照）では、「仕事が忙しくて時間がない」（43.4%）「きっかけがつかめない」（20.9%）、「家事・育児が忙しくて時間がない」（16.2%）となっており、本調査と同様、「時間がない」ということが最も大きな理由と言えます。

■生涯学習活動をしたことがない理由（単純回答） n数=420



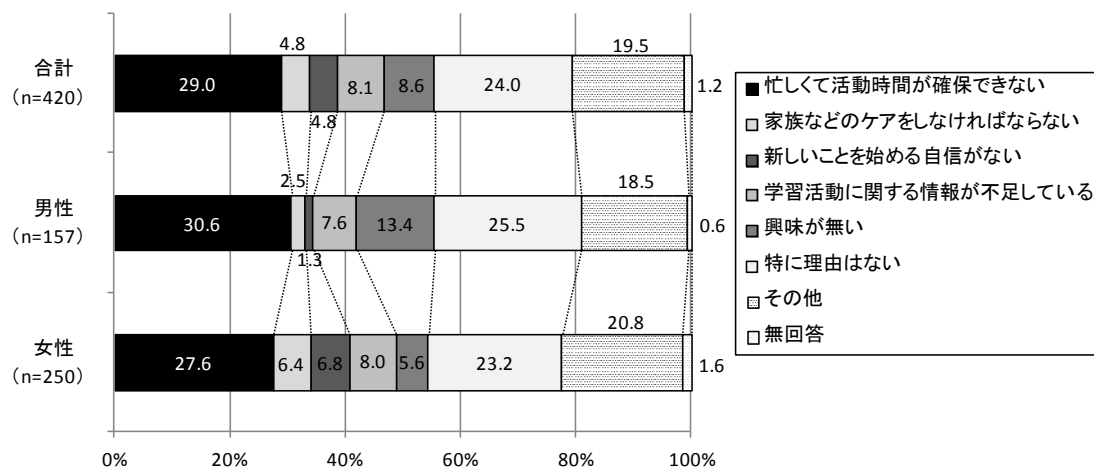
（参考 6）生涯学習をしたことがない理由



出典：内閣府「生涯学習に関する世論調査」(平成24年7月)より

これを男女別にみても全体と同様の傾向となっています。

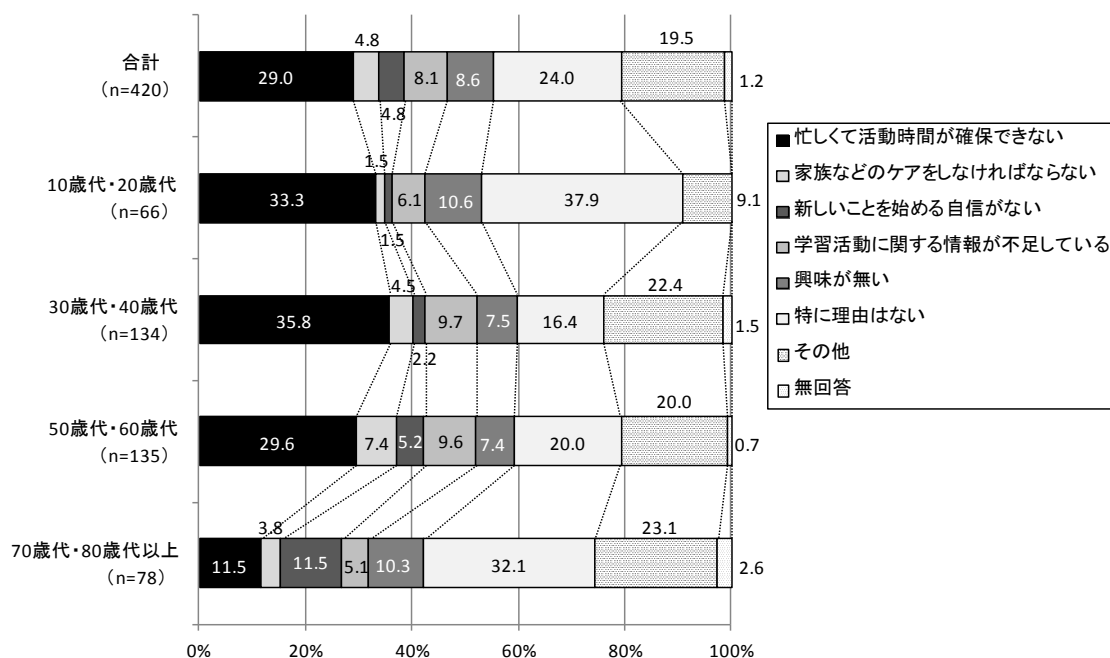
■【男女別】生涯学習活動をしたことがない理由（単純回答） n数=420



これを年代別に見ると、『70歳代・80歳代以上』で「特に理由はない」(32.1%)が全体と比べて高くなっています。

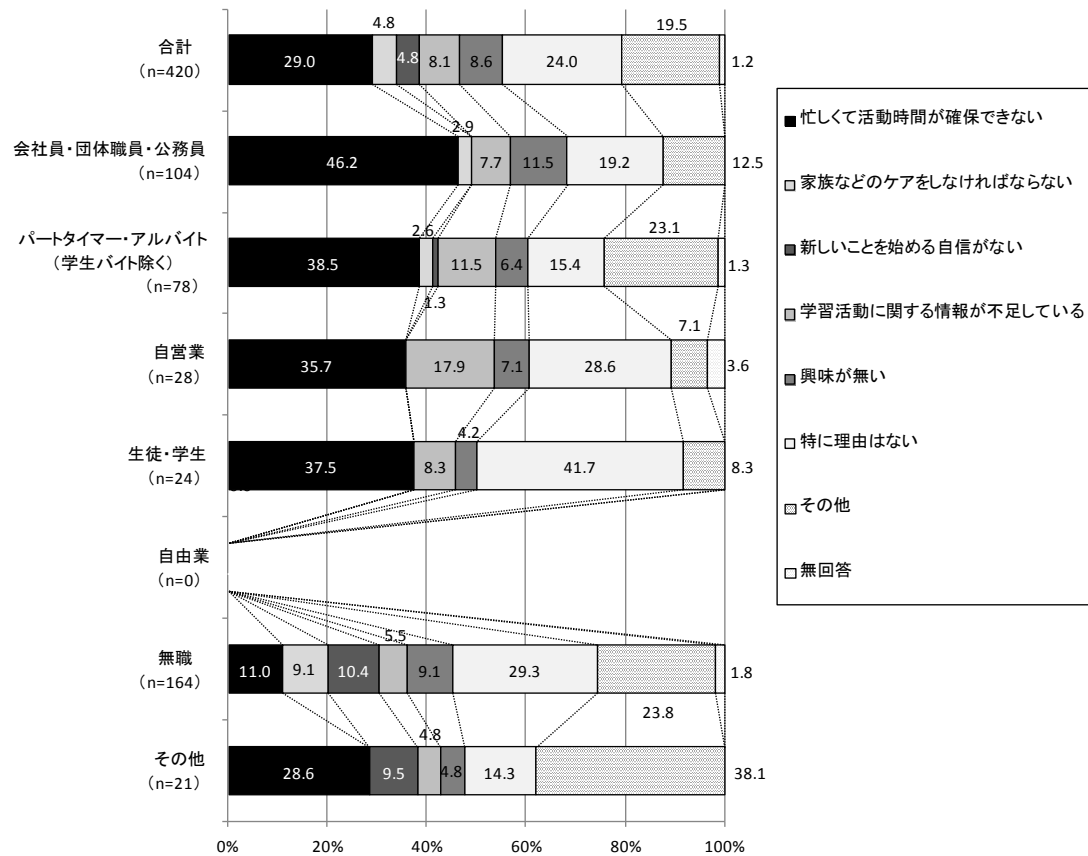
またこの区分では、「忙しくて活動傾向が確保できない」(11.5%)が全体と比べて極端に低くなっています。

■【年代別】生涯学習活動をしたことがない理由（単純回答） n数=420



これを職業別に見ると、『会社員・団体職員・公務員』『パートタイマー・アルバイト』『自営業』では「忙しくて活動時間が確保できない」が全体より高くなっていることが特徴です。

■【職業別】生涯学習活動をしたことがない理由（単純回答）



3-3. 生涯学習に対する今後の取り組みや意向について

問 18. あなたは今後、生涯学習活動に取り組みたいですか？

(○印は 1 つだけ)

1. 取り組みたい

2. 取り組む予定はない

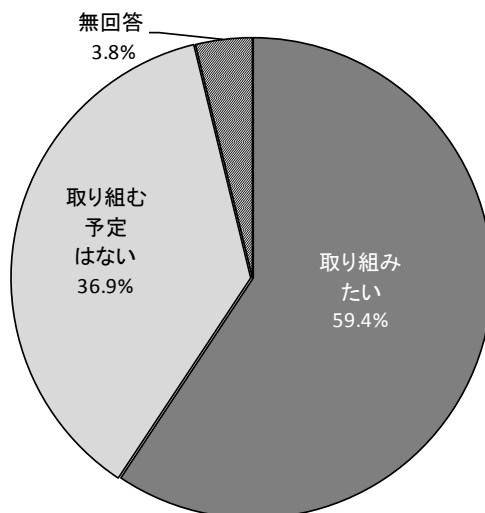
→1 を選んだ方は、**問 19 へお進みください**

→2 を選んだ方は、**4. 自由意見にお進みください**

今後、生涯学習に「取り組みたい」人は約 6 割

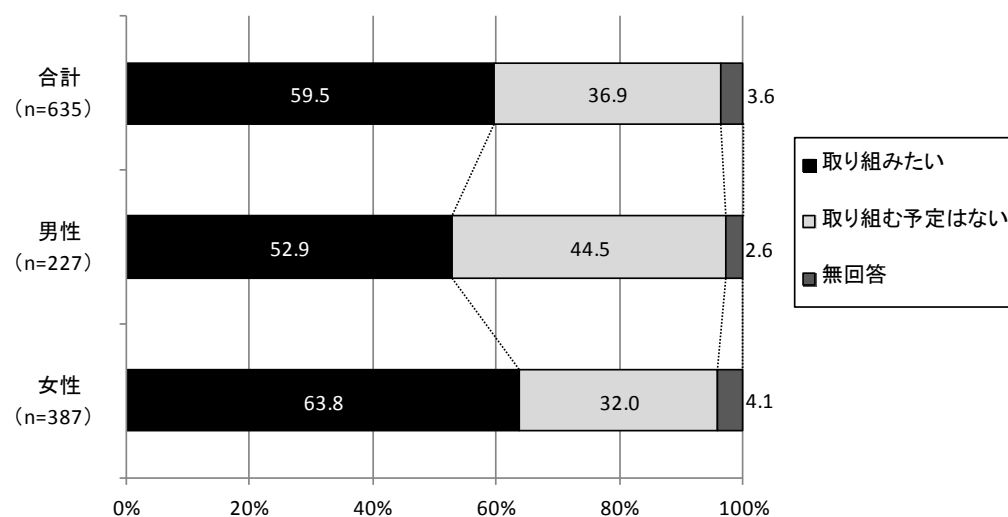
今後、生涯学習活動に取り組みたいかについて見ると、「取り組みたい」が 59.4%、「取り組む予定はない」が 36.9%となっています。

■ 今後の生涯学習活動への取り組み意向（単純回答） n 数=635



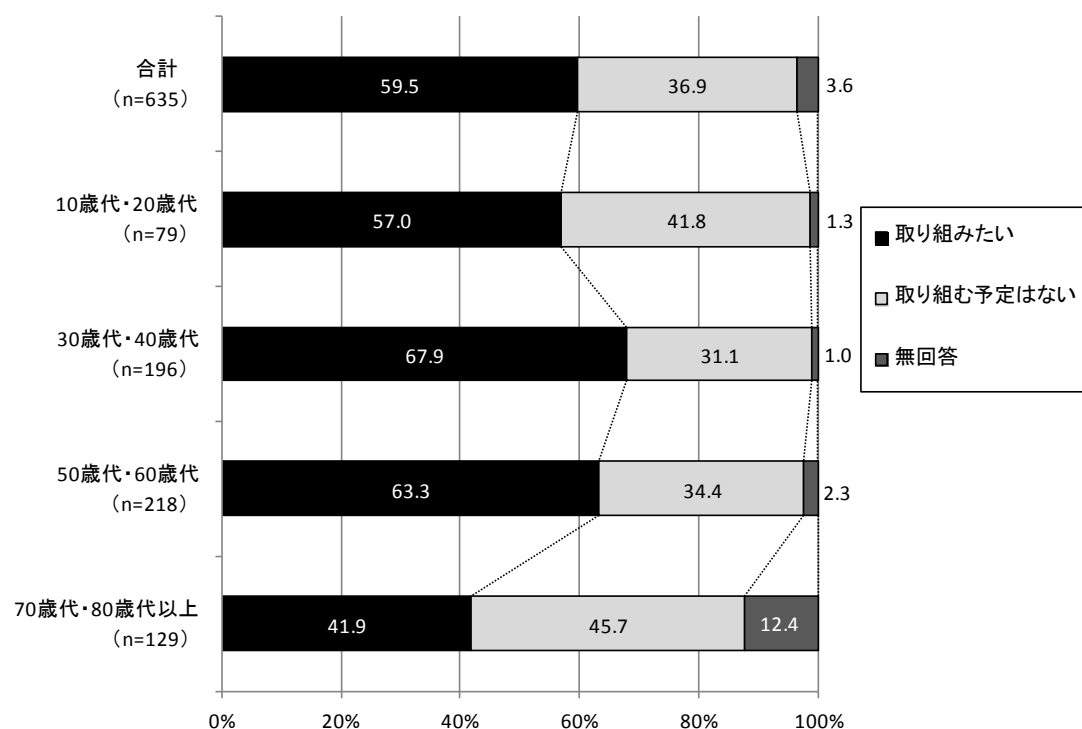
これを男女別に見ると、全体と比べて『男性』では「取り組みたい」(52.9%)とやや低く、『女性』では「取り組みたい」(63.8%)とやや高くなっています。

■【男女別】今後の生涯学習活動への取り組み意向（単純回答）



これを年代別に見ると、『30歳代・40歳代』では「取り組みたい」(67.9%)と最も高くなっている一方、『70歳代・80歳代以上』で「取り組む予定はない」(45.7%)が最も高くなっています。

■【年代別】今後の生涯学習活動への取り組み意向（単純回答）



*問 18で「1. 取り組みたい」とお答えされた方にお聞きします。

問 19. あなたはどのような生涯学習活動に最も取り組みたいですか？
(○印は1つだけ)

1. 音楽、美術、華道、舞踊、書道など芸術的な活動
2. 語学、文化、歴史など教養を高める活動
3. スポーツ（観戦を含む）
4. 料理、洋裁、ガーデニングなど家庭生活に関すること
5. 子育てや教育に関すること
6. 福祉に関すること
7. 仕事上で必要な知識、技能、資格などに関すること
8. 時事、国際、環境など社会問題に関すること
9. まちづくりに関すること
10. 地域の伝統的な活動
11. 地域の安全や安心に関すること
12. その他（具体的に→

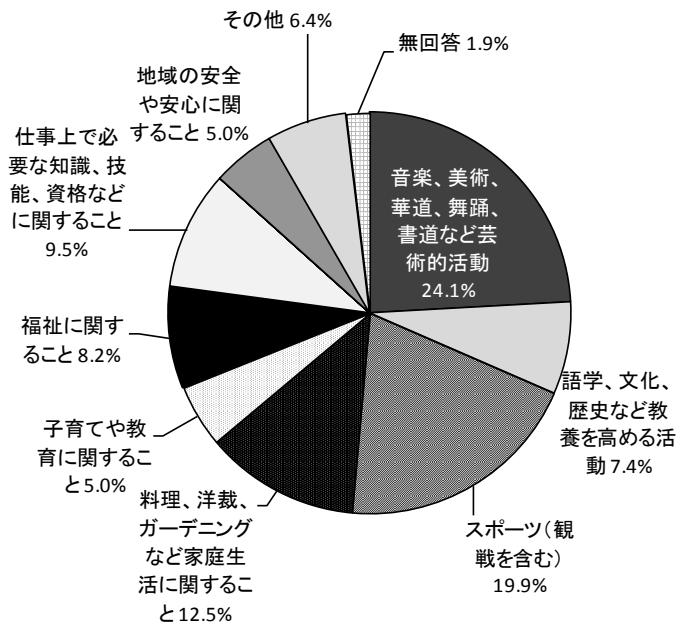
(注) 回答が殆ど無かった下記の選択肢については、「12.その他」に集約しています。

8. 時事、国際、環境など社会問題に関すること
9. まちづくりに関すること 10. 地域の伝統的な活動

今後、取り組みたい生涯学習活動は「芸術的な活動」、
「スポーツ（観戦を含む）」が多数

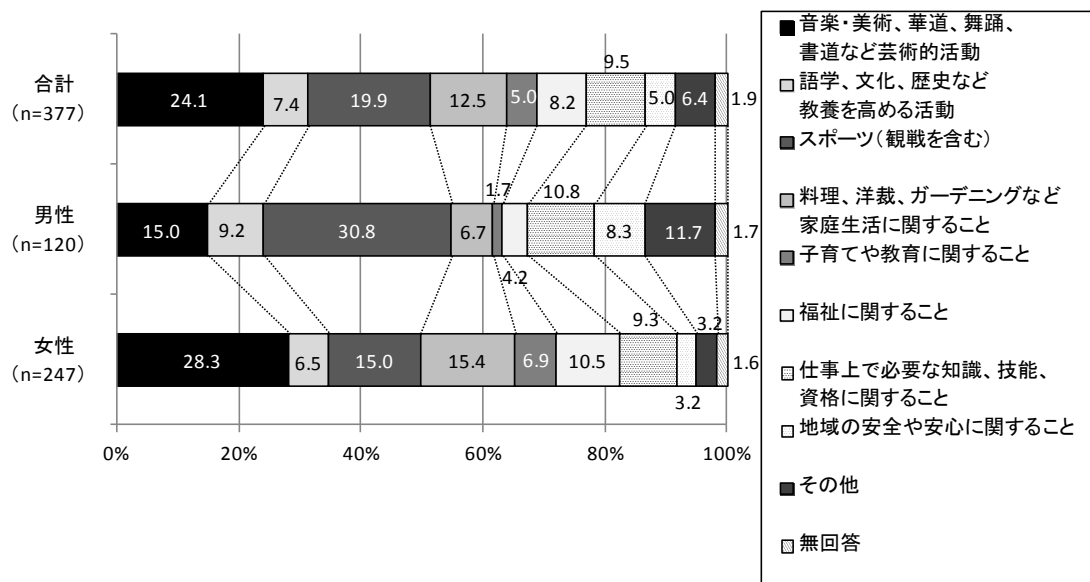
今後、生涯学習に取り組みたい人のうち、どのような生涯学習活動に最も取り組みたいかについて見ると、「音楽、美術、華道、舞踊、書道など芸術的な活動」が24.1%と最も高く、次いで「スポーツ（観戦を含む）」が19.9%、「料理、洋裁、ガーデニングなど家庭生活に関すること」が12.5%の順となっています。

■ 取り組みたい生涯学習活動の種類（単純回答） n 数=337



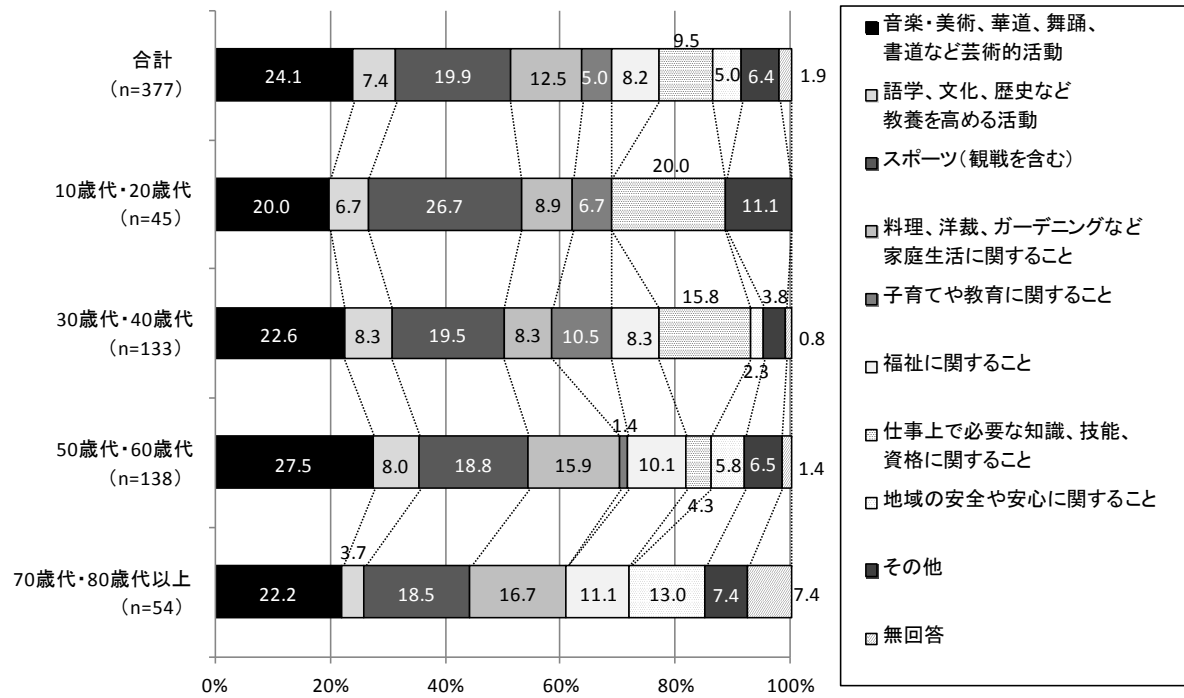
これを男女別に見ると、全体と比べて『男性』では「スポーツ」(30.8%)、『女性』では「音楽、美術、華道、舞踊、書道など芸術的な活動」(28.3%)が全体に比べて、高くなっていることが特徴です。

■ 【男女別】 取り組みたい生涯学習活動の種類（単純回答）



これを年代別に見ると、『10 歳代・20 歳代』では「スポーツ」(26.7%)、『30 歳代・40 歳代』では「仕事上で必要な知識、技能、資格に関すること」(15.8%)、『50 歳代・60 歳代』『70 歳代・80 歳代以上』で「料理、洋裁、ガーデニングなど家庭生活に関すること」が全体に比べてやや高くなっています。

■【年代別】取り組みたい生涯学習活動の種類（単純回答）



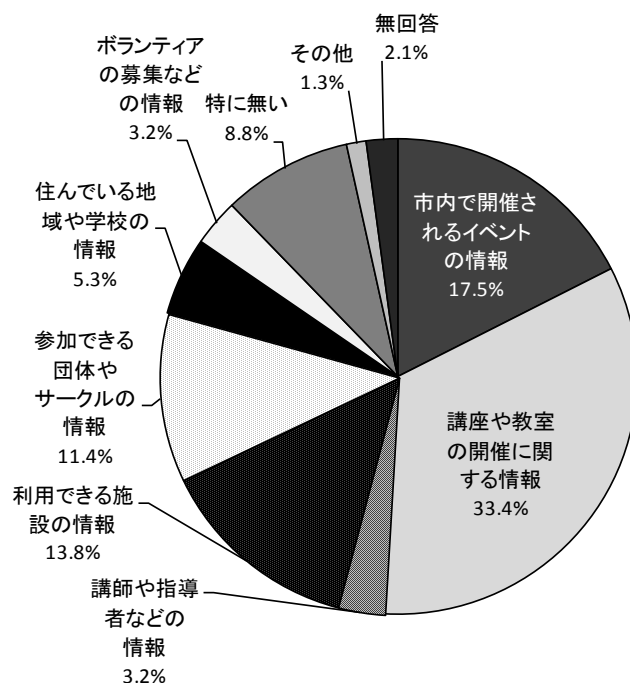
問 20. あなたが今後、生涯学習活動に取り組むためには、主にどのような情報が必要ですか？（○印は 1 つだけ）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 市内で開催されるイベントの情報 | 2. 講座や教室の開催に関する情報 |
| 3. 講師や指導者などの情報 | 4. 利用できる施設の情報 |
| 5. 参加できる団体やサークルの情報 | 6. 住んでいる地域や学校の情報 |
| 7. ボランティアの募集などの情報 | 8. 特にない |
| 9. その他（具体的に→ | ） |

生涯学習活動に取り組むために必要な情報としては、
「講座や教養の開催に関する情報」、「市内で開催するイベントの情報」、
「利用できる施設の情報」が多数

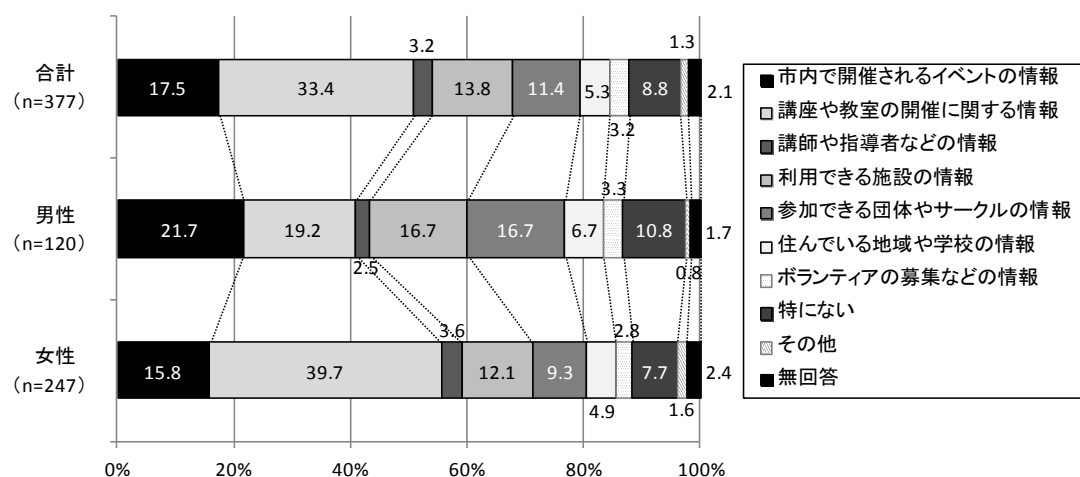
今後、生涯学習に取り組みたい人のうち、生涯学習について主にどのような情報が必要かについて見ると、「講座や教室の開催に関する情報」が 33.4%と最も高く、次いで「市内で開催されるイベントの情報」が 17.5%、「利用できる施設の情報」が 13.8%の順となっています。

■生涯学習活動をするために必要な情報（単純回答） n 数=337



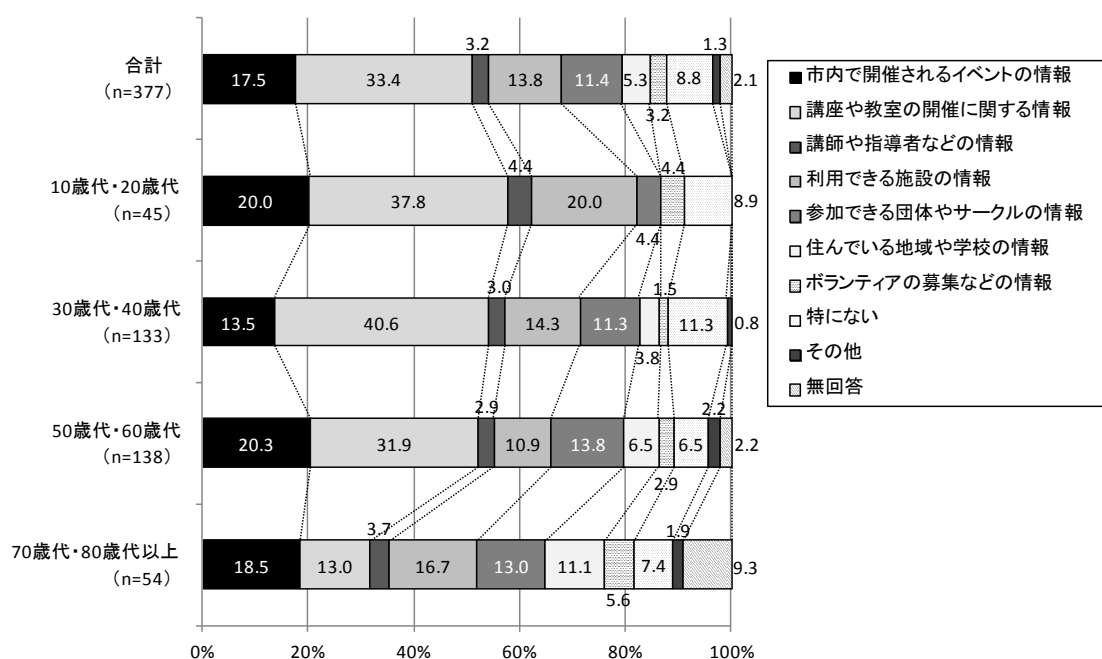
これを男女別に見ると、『男性』では「市内で開催されるイベントの情報」(21.7%)、『女性』では「講座や教室の開催に関する情報」(39.7%)が全体に比べて、高くなっていることが特徴です。

■【男女別】生涯学習活動をするために必要な情報（単純回答）



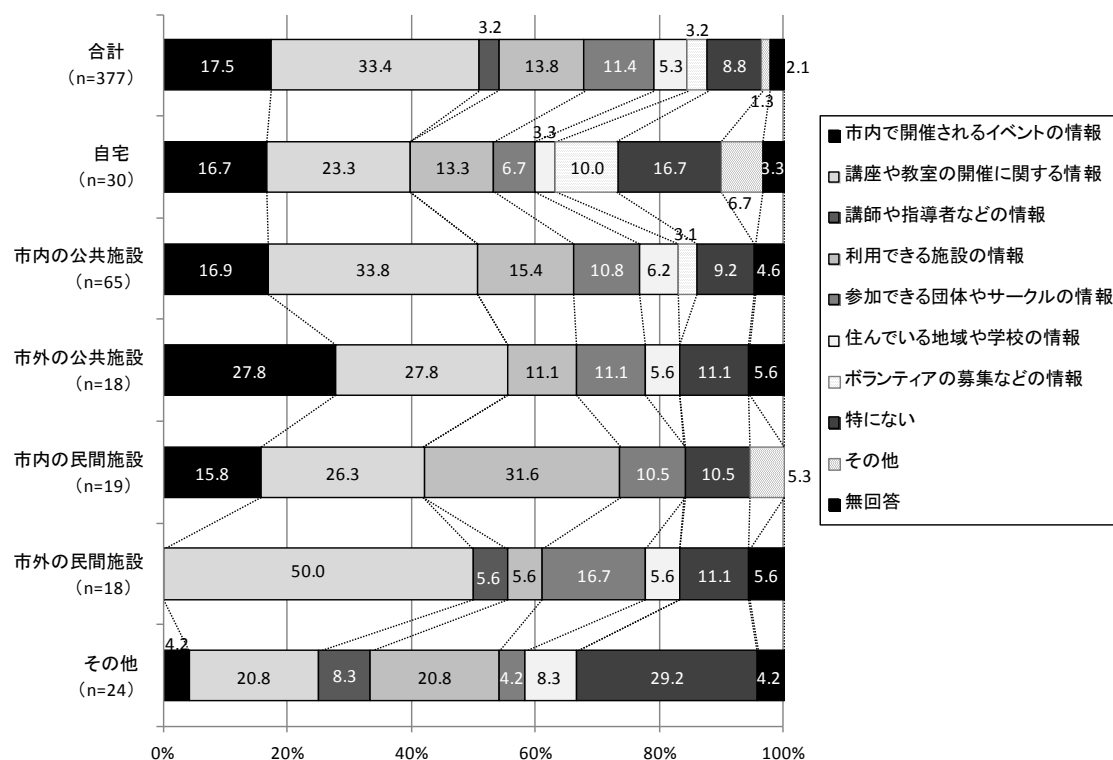
これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』で「利用できる施設の情報」(20.0%)、『30歳代・40歳代』で「講座や教室の開催に関する情報」(40.6%)、『70歳代・80歳代以上』で「住んでいる地域や学校の情報」(11.1%)が全体に比べて高くなっていることが特徴です。

■【年代別】生涯学習活動をするために必要な情報（単純回答）



これを活動場所別に見ると、『市内の公共施設』で「講座や教室の開催に関する情報」(33.8%)、『市内の民間施設』で「講師や指導者などの情報」(31.6%)、『市外の民間施設』で「講座や教室の開催に関する情報」(50.0%)が全体に比べて高くなっていることが特徴です。

■【活動場所別】生涯学習活動をするために必要な情報（単純回答）



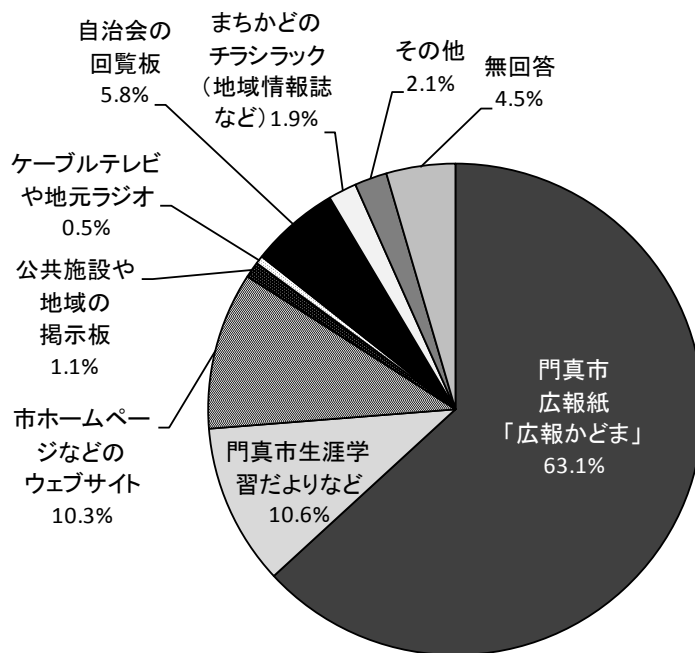
問 21. あなたは今後、門真市の生涯学習活動に関する情報をどのようにして入手したいですか？（○印は1つだけ）

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 門真市広報紙「広報かどま」 | 2. 門真市生涯学習だよりなど |
| 3. 市ホームページなどのウェブサイト | 4. 公共施設や地域の掲示板 |
| 5. ケーブルテレビや地元ラジオ | 6. 自治会の回覧板 |
| 7. まちかどのチラシラック（地域情報誌など） | |
| 8. その他（具体的に→ | ） |

市の生涯学習活動の情報入手方法が6割強

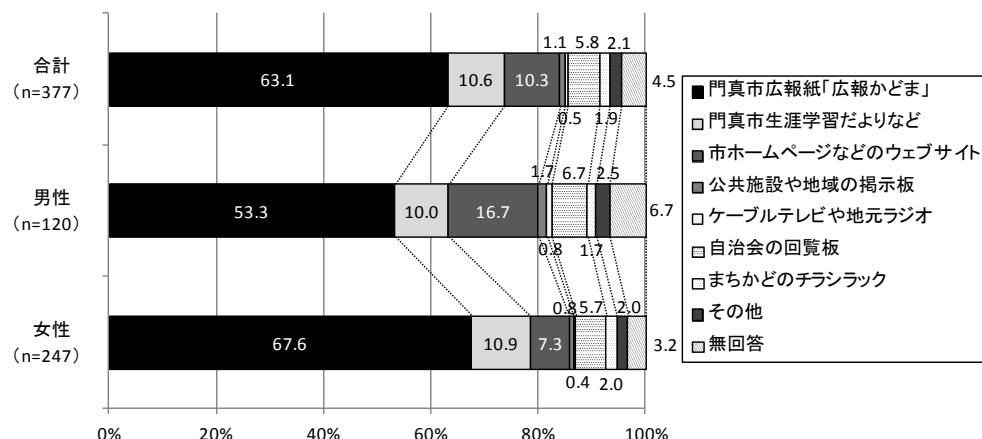
今後、生涯学習に取り組みたい人のうち、生涯学習に関する情報の入手先について見ると、「門真市広報紙『広報かどま』」が63.1%と最も高く、次いで「門真市生涯学習だより」が10.6%、「市ホームページなどのウェブサイト」が10.3%となっており、『広報かどま』の割合が高くなっています。

■生涯学習に関する情報の入手先（単純回答） n数=337



これを男女別に見ると、『男性』では「市ホームページなどのウェブサイト」(16.7%)、『女性』では「門真市広報紙『広報かどま』」(67.6%)が全体に比べて、高くなっていることが特徴です。

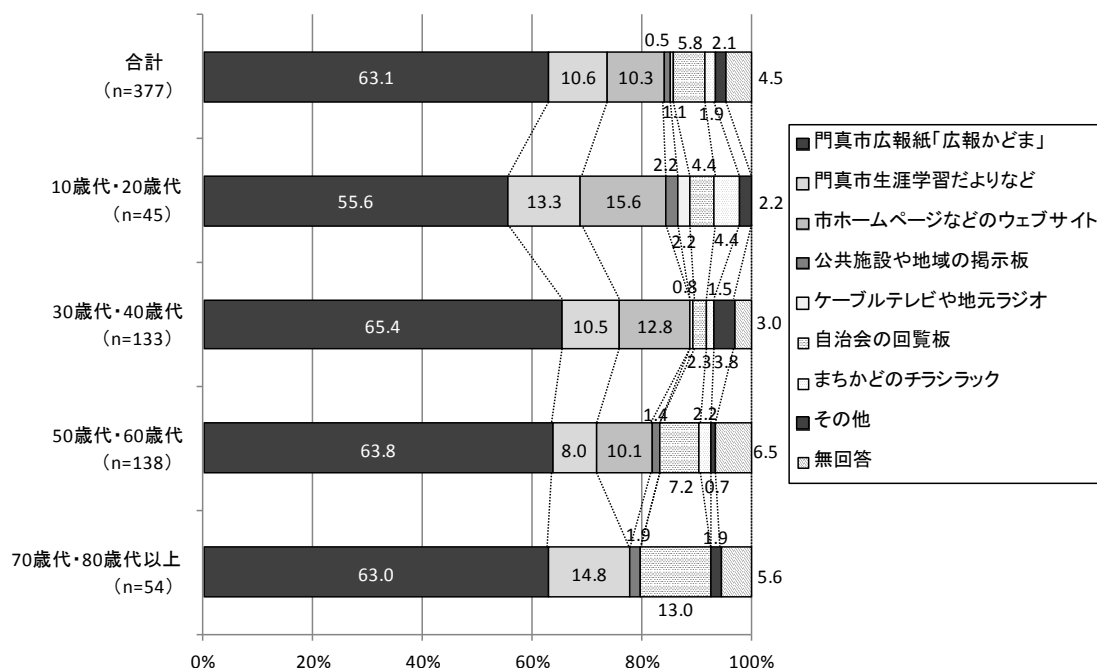
■【男女別】生涯学習に関する情報の入手先（単純回答）



これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』で「市ホームページなどのウェブサイト」(15.6%)、『30歳代・40歳代』で「門真市広報紙『広報かどま』」(65.4%)、『70歳代・80歳代以上』で「門真市生涯学習だよりなど」(14.8%)が全体より高くなっています。

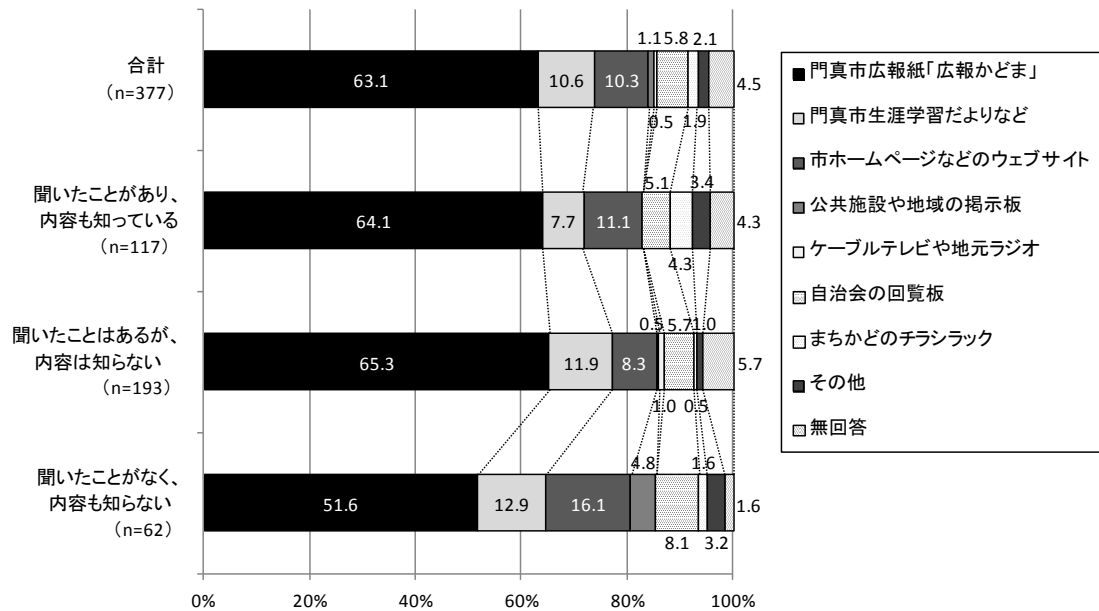
一方、『50歳代・60歳代』や『70歳代・80歳代以上』では、「市ホームページなどのウェブサイト」を見ていないことがわかります。

■【年代別】生涯学習に関する情報の入手先（単純回答）



これを生涯学習認知別に見ると、『聞いたことがあり、内容も知っている』『聞いたことはあるが、内容は知らない』では「門真市広報紙『広報かどま』、『聞いたことがなく、内容も知らない』では「市ホームページなどのウェブサイト」(16.1%)が全体に比べて、高くなっていることが特徴です。

■【生涯学習認知別】生涯学習に関する情報の入手先（単純回答）



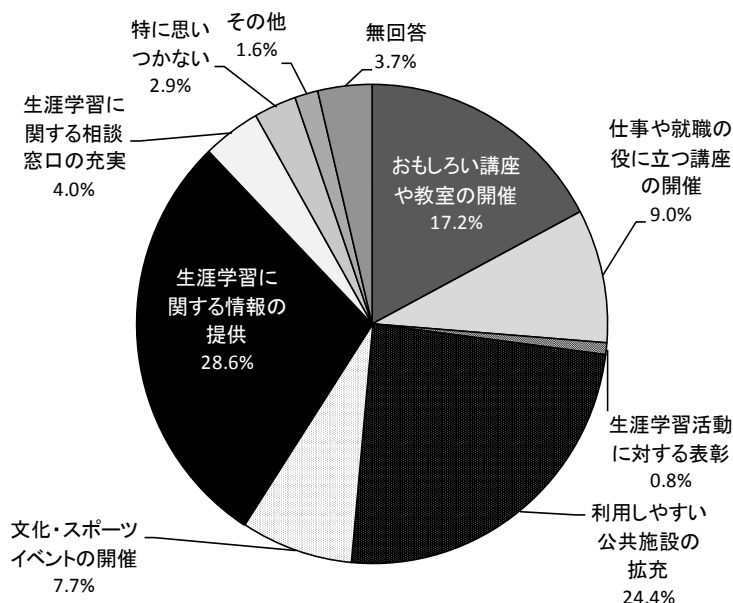
問 22. 今後、市民の皆さんの生涯学習活動を活発にするために、市が最も取り組むべきことは何だと思いますか？（○印は1つだけ）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. おもしろい講座や教室の開催 | 2. 仕事や就職に役に立つ講座の開催 |
| 3. 生涯学習活動に対する表彰 | 4. 利用しやすい公共施設の拡充 |
| 5. 文化・スポーツイベントの開催 | 6. 生涯学習に関する情報の提供 |
| 7. 生涯学習に関する相談窓口の充実 | 8. 特に思いつかない |
| 9. その他（具体的に→ | ） |

今後、市が取り組むべきこととしては「生涯学習情報に関する情報の提供」、
「利用しやすい公共施設の拡充」を合わせて5割強

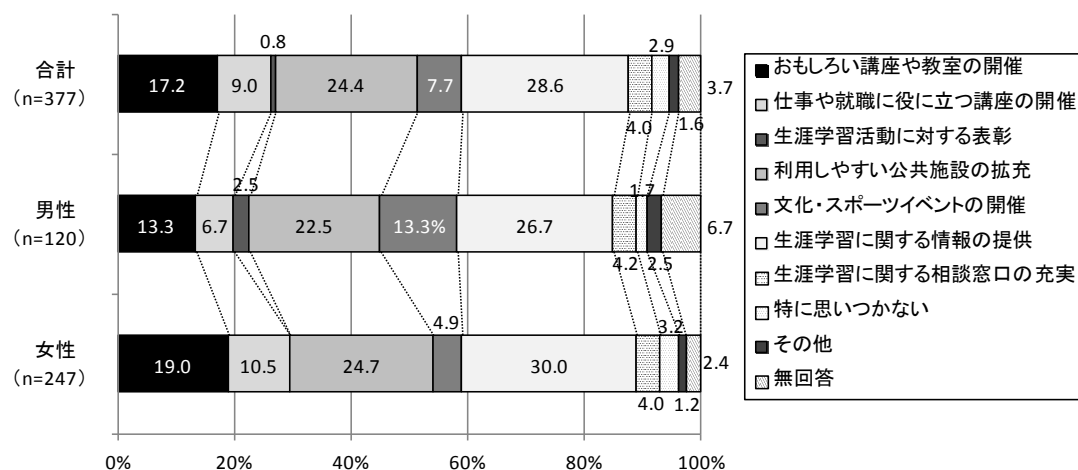
今後、市が最も取り組むべきことについて見ると、「生涯学習に関する情報の提供」が28.6%と最も高く、次いで「利用しやすい公共施設の拡充」が24.4%、「おもしろい講座や教室の開催」が17.2%となっています。

■市が最も取り組むべきこと（単純回答） n数=337



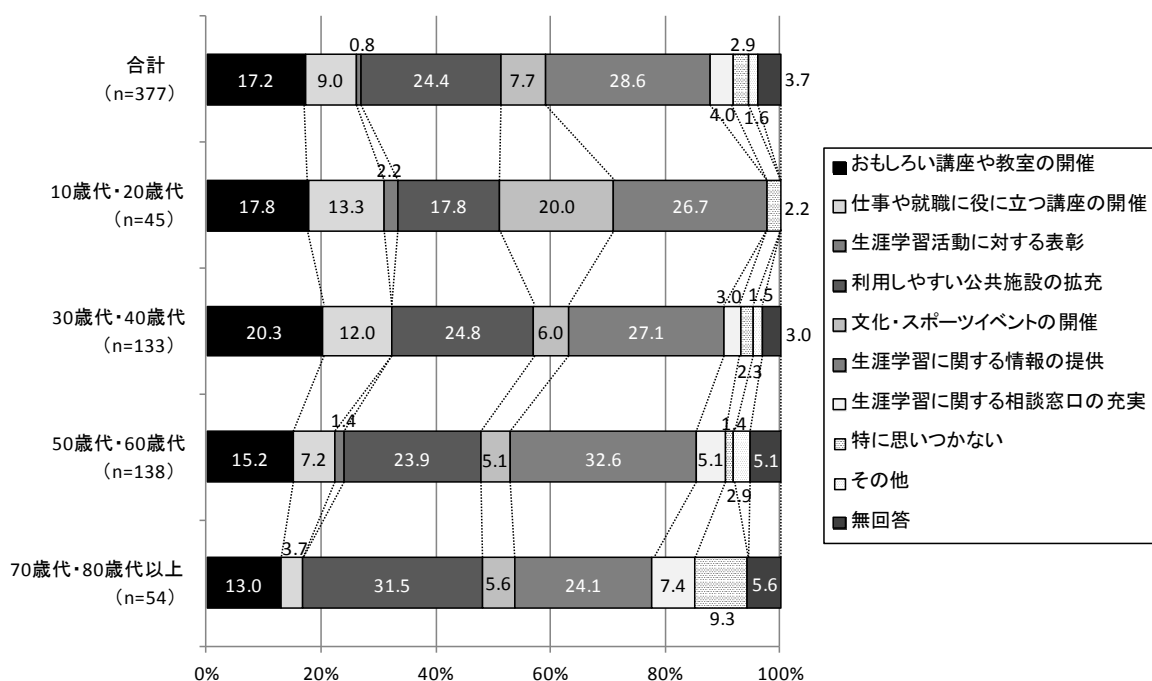
これを男女別に見ると、『男性』では「文化・スポーツイベントの開催」(13.3%)、
『女性』では「おもしろい講座や教室の開催」(19.0%)が全体に比べて、やや高くなっていることが特徴です。

■【男女別】市が最も取り組むべきこと（単純回答）



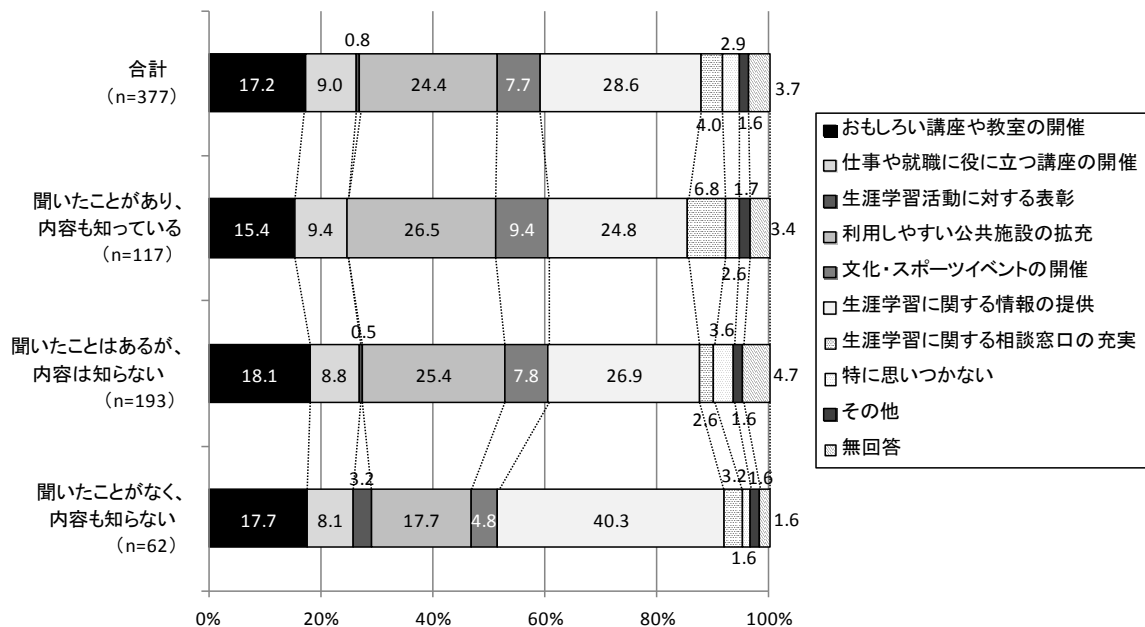
これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』で「文化・スポーツイベントの開催」(20.0%)、『50歳代・60歳代』で「生涯学習に関する情報の提供」(32.6%)、『70歳代・80歳代以上』で「利用しやすい公共施設の拡充」が全体より高くなっています。

■【年代別】市が最も取り組むべきこと（単純回答）



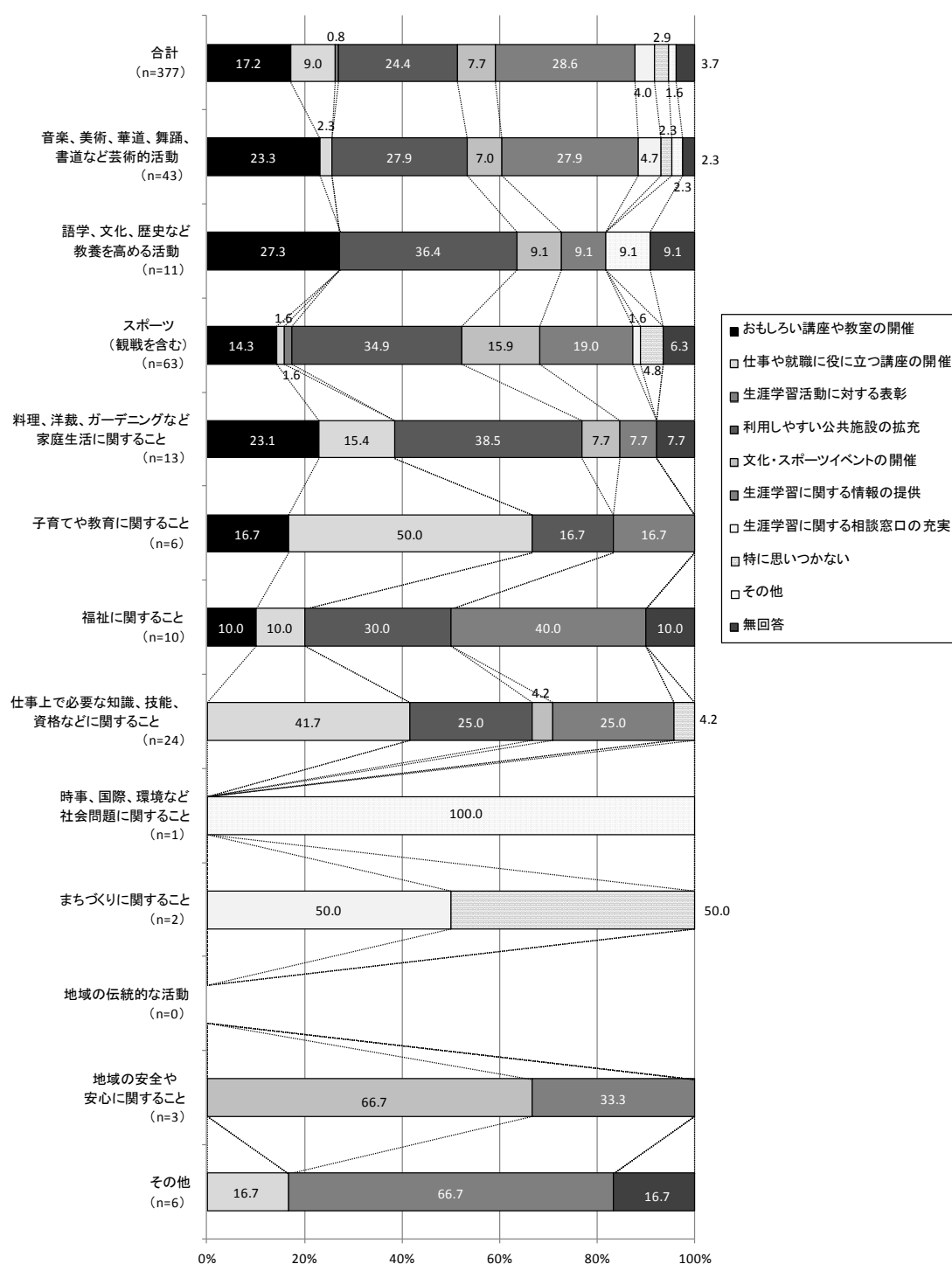
これを生涯学習認知別に見ると、『聞いたことがあり、内容も知っている』『聞いたことはあるが、内容は知らない』で「利用しやすい公共施設の拡充」が、『聞いたことがなく、内容も知らない』で「生涯学習に関する情報の提供」(40.3%)」がそれぞれ全体より高くなっていることが特徴です。

■【生涯学習認知別】市が最も取り組むべきこと（単純回答）



これを活動別に見ると、『音楽、美術、華道、舞踊、書道など芸術的活動』、『語学、文化、歴史など教養を高める活動』、『スポーツ（観戦を含む）』、『料理、洋裁、ガーデニングなど家庭生活に関すること』、『福祉に関すること』で「利用しやすい公共施設の拡充」、『子育てや教育に関すること』で「仕事や就職に役立つ情報」（50.0%）が全体より高くなっていることが特徴です。

■【活動別】市が最も取り組むべきこと（単純回答）



問 23. 今後、市民の皆さんの生涯学習活動を活発にするために、
市が市民の皆さんとともに取り組むべきことは何だと思いますか？
(〇印は1つだけ)

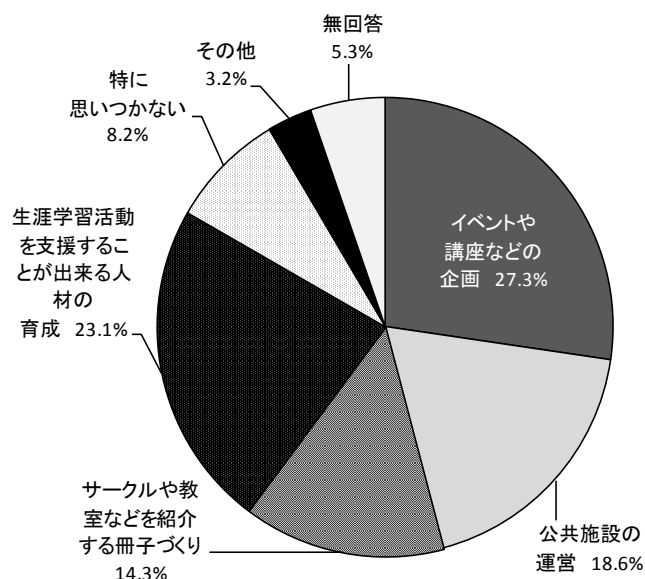
1. イベントや講座などの企画
2. 公共施設の運営
3. サークルや教室などを紹介する冊子づくり
4. 生涯学習活動を支援することができる人材の育成
5. 特に思いつかない
6. その他（具体的に→

)

市と市民がともに取り組むべきことは、
「イベントや講座などの企画」、「人材の育成」、
「公共施設の運営」

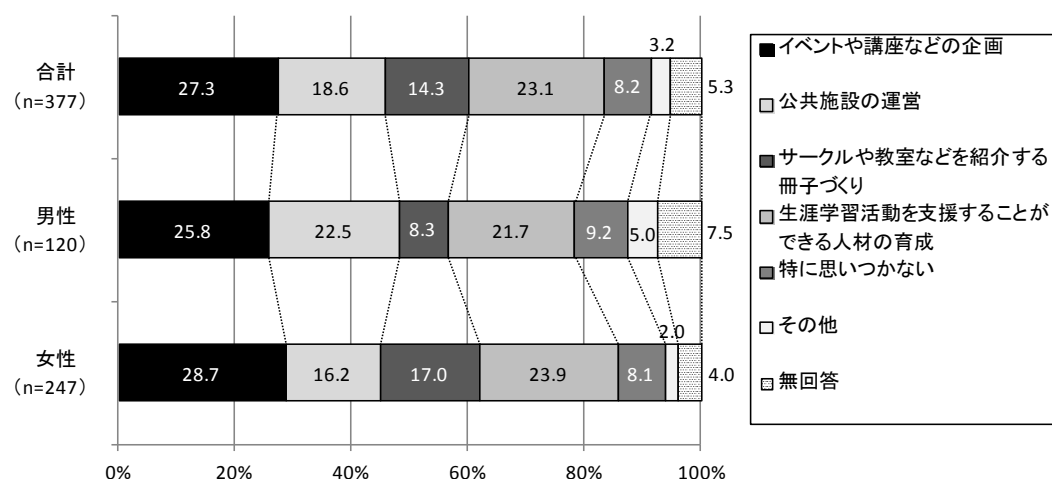
今後、生涯学習に取り組みたい人のうち、市と市民の皆さんとともに取り組むべきことについて見ると、「イベントや講座などの企画」が27.3%と最も高く、次いで「生涯学習活動を支援することができる人材の育成」が23.1%、「公共施設の運営」が18.6%の順となっています。

■市と市民がともに取り組むべきこと（単純回答） n数=337



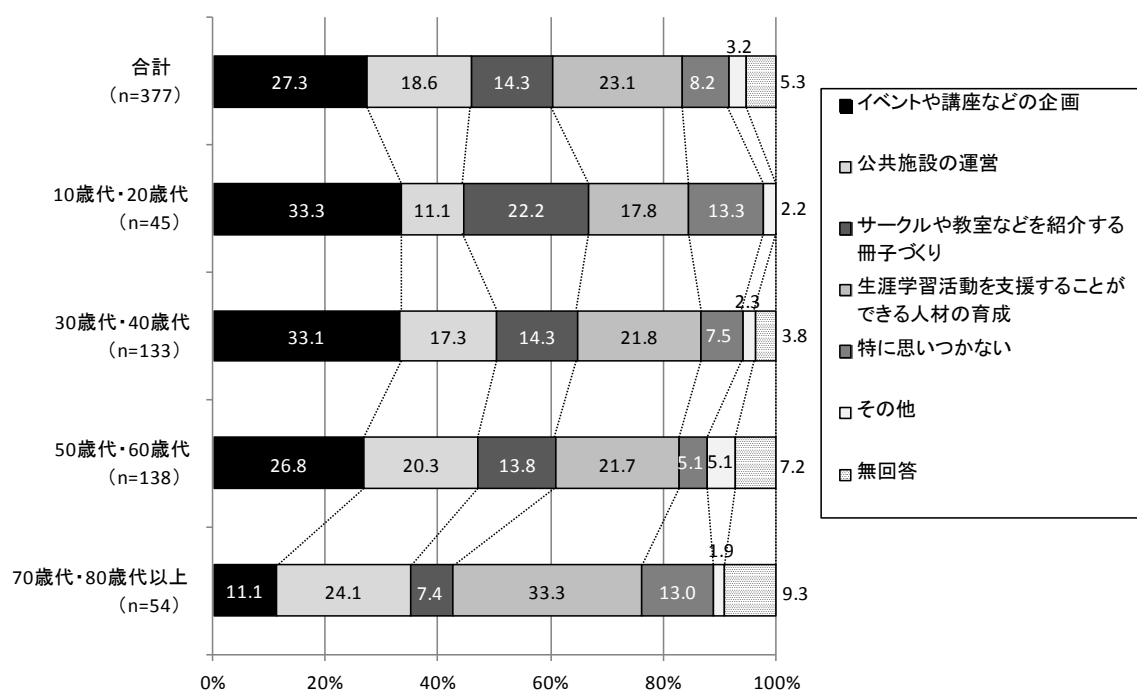
これを男女別に見ると、『男性』では「公共施設の運営」(22.5%)、『女性』では「サークルや教室などを紹介する冊子づくり」(17.0%)が全体より高くなっています。

■【男女別】市と市民がともに取り組むべきこと（単純回答）



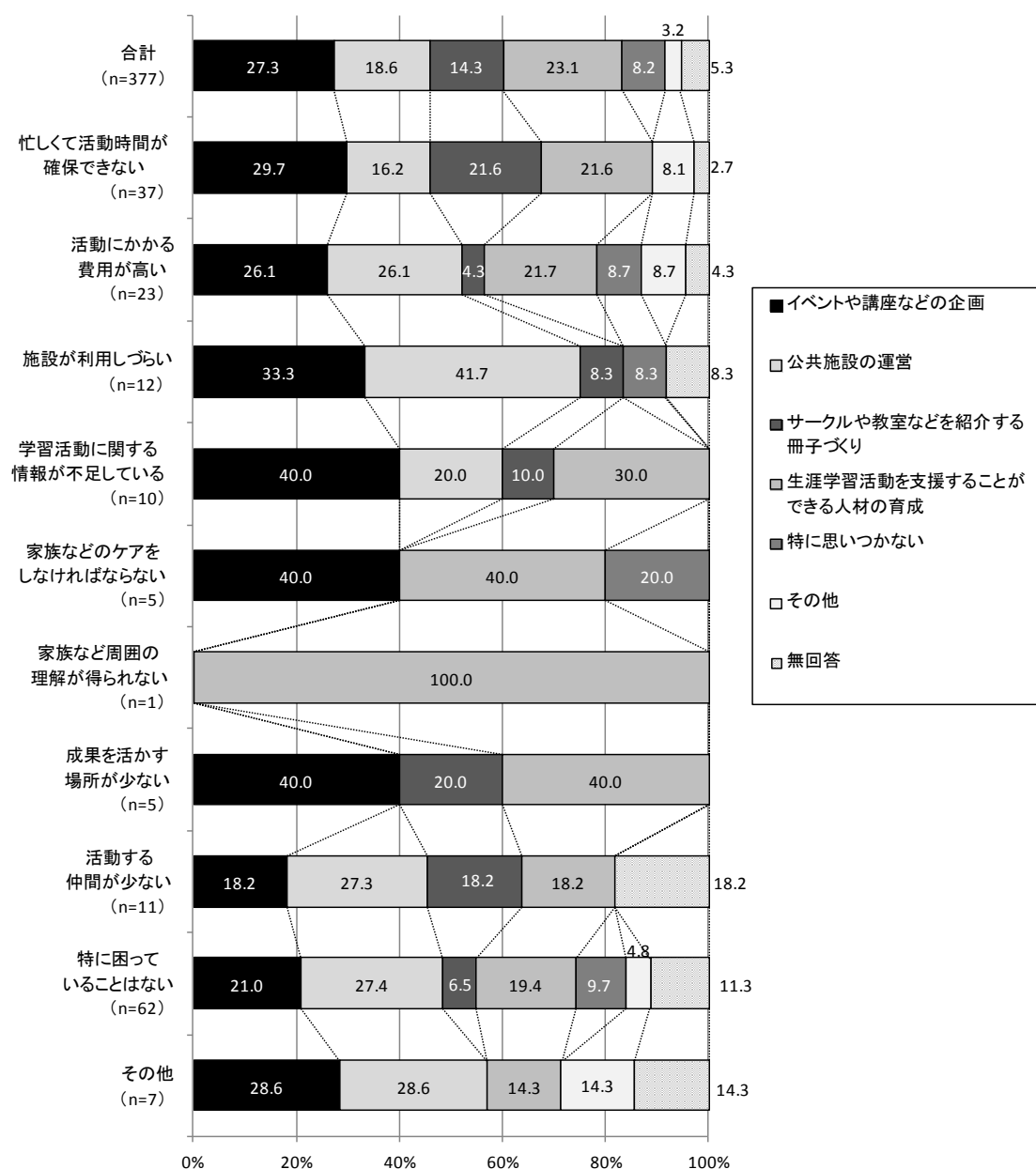
これを年代別に見ると、『10歳代・20歳代』および『30歳代・40歳代』で「イベントや講座などの企画」が、『70歳代・80歳代以上』で「生涯学習活動を支援することができる人材の育成」(33.3%)が全体より高くなっています。

■【年代別】市と市民がともに取り組むべきこと（単純回答）



これを活動で困ったこと別に見ると、『忙しくて活動時間が確保できない』『学習活動に関する情報が不足している』で「イベントや講座などの企画」が、『施設が利用しづらい』で「公共施設の運営」(41.7%)が全体より高くなっています。

■【活動で最も困ったこと別】市と市民がともに取り組むべきこと(単純回答)



3-4. 自由意見

(1) アンケート調査について

アンケート調査について、

- ・「生涯学習へのニーズを確認するものとして、非常に有意義であった」
 - ・「もう少し内容などを広く伝えて欲しい」
 - ・「回答を『1 つだけ』に絞らず、複数回答にしないと答えづらい」
 - ・「アンケートは届いたが、何が行われているか全く知らない」
- といった意見がありました。

(2) 生涯学習全般について

① 生涯学習という言葉・内容についての意見（5件）

この中では

- ・「具体的なことは分からず、名前を聞いたことがある程度」
 - ・「どれだけ自分のためになるのか、何をすればいいかわからない」
 - ・「生涯学習という言葉の浸透が必要」
 - ・「アンケート調査票のお願い文に記載している市の取組の目的が明確なので、多くの人にその目的を知ってもらえればよい」
- といった意見がありました。

② その他の意見

その他、

- ・「身近で参加が出来る活動の場の提供が大切」
 - ・「生涯学習と言っても幅が広すぎて、推進するならピンポイントに焦点を当てたほうが対応できるのではないか」
- といった意見がありました。

(3) 市内で実施の講座について

① 講座内容についての意見

講座について、

- ・「お手頃な料金でしてもらいたい」
 - ・「無料で受講できれば、参加してみたい」
 - ・「新聞や TV で宣伝している会社の資格講座が受けられれば良い」
- といった意見がありました。

② 講座開催日についての意見

講座の開催日について、

- ・「行事や講座について、働いている人は平日に参加できない。行事やセミナーを土日にもっと開催して欲しい」
- といった意見がありました。

(4)市内で実施のイベントについて

イベントについて、

- ・「子どもと行けるイベント」
 - ・「イベントは小規模でもいいので、色々な企画を立てて欲しい」
 - ・「文化・スポーツのイベントは、コンテストやレースなどの少し風変わりな内容だと、注目・活気が出るのではないか」
 - ・「イベントや企画などの情報提供が欲しい」
- といった意見がありました。

(5)施設について

①公共施設の施設を充実についての意見（7件）

この中では、

- ・「施設を気軽に利用できるようにして欲しい」
- ・「イベントや講座などを増やせばいいのではないか」
- ・「利用しやすい施設を」
- ・「子どもたちや大人が自由に体を動かしたり、楽しめる公園や場所を作って欲しい」
- ・「門真市民プラザの立派な教室をもっと利用されたい」
- ・「施設の階段の影響で辞める人が多数。階段を何とかするか、部屋を変える融通さがほしい」
- ・「市立図書館の充実」といった意見がありました。

②施設の料金についての意見（2件）

この中では、

- ・「敷居が高い」
- ・「民間施設を利用する際の割引を市が助成して欲しい」

といった意見がありました。

③施設の講座についての意見（2件）

この中では、

- ・「芸術や語学などの講座を土日で開催して欲しい」
- ・「夜間の時間帯の拡充」

といった意見がありました。

④その他

- ・「校庭や体育施設の休日利用が一部スポーツ団体に偏っているので、関係諸団体が改めて話し合いしてはどうか」

といった意見がありました。

(6)市に対する意見について

①広報方法についての意見（5件）

この中では、

- ・「市のホームページは見づらいので、生涯学習に関するコーナーだけでもポップな感じにしていれば」
 - ・「ボランティア募集などあれば、門真市のホームページか、広報『かどま』に載せていただければ嬉しい」
 - ・「皆にもっとよく知ってもらえるような案内や説明が必要」
 - ・「高齢者も障がい者も共に満足できるような情報をもたらすことが大事」
 - ・「生涯学習の情報や具体案などを誰にでもわかりやすく」
- といった意見がありました。

②行政についての意見（2件）

この中では、

- ・「門真市の生涯学習の方向性が見えない。推進するのであれば、関係者の育成を図るべき」
 - ・「生きがいへの提供をしていただける行政であって欲しい」
- といった意見がありました。

③資格についての意見（2件）

この中では

- ・「リーズナブルな価格で仕事に活かせる勉強」
 - ・「何年間のボランティア活動を条件に資格の援助」
- といった意見がありました。

④その他

この中では

- ・「生活保護世帯の人に資格取得講座を受けさせる。拒否や成果の出ない人は生活保護を取り消す」
 - ・「発表する場が年2回ぐらいあれば意欲が違ってくる」
- といった意見がありました。